

報會定同高長



英知 · 高潔 · 氣魄



至誠 · 剛健 · 公正

第25号

2019



創立130周年とこれからの10年



同窓会長
や り た けん じ
薮 田 謙 二 (昭和34年卒)

わが母校・県立長生高等学校の創立130周年の記念式典並びに記念祝賀会が、平成30年11月9日、厳粛に盛大に挙行されましたことを、同窓会

員の皆様にご報告いたします。

平成30年は元号・平成の最後の年であると同時に、長生高校としても同窓会としても記念すべき年であり、記録に残る年でもありました。

当日、式場には各界各層の重鎮が列席され、歴史と伝統の重さを実感し、その誇りと喜びを共感致しました。

多忙の中を衆・参議院の国会議員、県議会議員、市町村首長、県教育委員会役員、市町村教育委員会・教育長、近隣の高等学校校長、中学校校長多数、同窓会顧問、正副会長、各地区支部長、常任幹事、実行委員会委員、長月会役員、長志会役員、在校生、保護者、本校の旧・現職員、協賛する関係会社社長、高額寄付者を合わせて約1200名余の出席者が参列しました。

冒頭の挨拶として、実行委員長の私は、今日までの準備作業と明治21年の創立以来、今日に至る発展の経緯の歴史と伝統的精神や校訓にふれ、これからも変わらぬ母校へのご支援とご協力をお願い申し上げて謝辞を述べました。

この度の記念事業では、在校生の教育学習能力の向上や進学受験に対応する施設として、千葉県立高校では最初の「アクティブラーニングルーム」の導入を計画しております。その資金にと、愛校心の発露として

多くの同窓会員からの寄付金、協力企業からは激励の寄付金が寄せられ、その総額は、平成30年10月の時点で2000万円を突破しました。

今後も、母校の教育環境の整備や支援の充実を図り、同窓会員相互の親睦と会報発行の経費には、年会費に代わる寄付金は絶対必要でありますので、皆様の愛校心に益々のご厚意を期待しております。

今後の会の方針は、知識を智慧に変えてチャレンジする、新しい課題を見つけ意識を高めて取り組む、母校の一段の飛躍をはかり、その時代に相応しいものをいち早く採用し、「先取りの精神」をもち有利にことが展開するよう考えております。

人生100年時代の到来を見据えて、創立140周年に向かう「これからの10年」に思いをめぐらし、同窓は心一つにして、「坂の上の雲」を仰ぎみて、理想と希望に一歩また一歩と力強く前進したいものです。



創立130周年記念式典



南 総 総 業 株 式 会 社

代表取締役会長 宮田 修 (昭和26年卒)

各種製造請負・倉庫・環境整備事業・人材派遣業
ISO9001・ISO14001 取得

本 社 東金市 TEL 0475-54-3583 事業所 長柄町・茂原市

関連会社 南総通運(株)・南総タクシー(株)・南総建設(株)

現在と未来の長生高校



校長
つち や しゅん いち
土 屋 俊 一

長生高校の平成30年度は、創立130周年の大きな節目を迎え、去る11月9日に記念式典、記念講演会、祝賀会を滞りなく開催することができました。これもひとえに、同窓

生の皆様方の多大なるご支援・ご協力の賜と感謝申し上げます。また、ご協力いただきました寄付金につきましては、今後記念事業として、県立高校では初となるアクティブラーニンググループの設置に向け活用させていただきたいと存じます。

昨年3月に次の高等学校指導要領が告示され、4月には、大学入学共通テストにかかる学年が入学してきました。高大接続改革に伴う、大学入試改革、高校の教育改革は「待ったなし」の状態を迎えています。急激に変化する現代社会のなかで、変化に対応して堂々と生きていける、次世代を担う人材の育成は急務であります。教育改革の大きな流れの中で、本校は大学入学共通テストや新学習指導要領への対応として、全校でアクティブラーニングに取り組み、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け取り組んでいるところであります。

全日制においては、スーパーサイエンスハイスクール(SSH)を核として、理数科のみならず、普通科1年生全員が総合的な学習の時間を使い探究活動(課題研究)に取り組んでいます。これは、本校独自のテキスト「長高メソッド」により、科学的リテラシーを基盤とした科学的倫理観、社会的実践力の育成を目指したものであります。また、英語の拠点校として、以前よりオールイングリッシュによる授業を実践しており、スピーキングテストの実施とともに、英語4技能の育成に努めています。

海外交流事業として、姉妹校であるノッサル高校から

生徒14名を受け入れ、オーストラリアのフェアヒルズ高校、中国重慶高級中学校の訪問を受けました。また、アメリカのクラシカル高校へ生徒11名、千葉県国際交流事業を通じ、マレーシアに生徒5名を派遣しました。

運動部・文化部とも今年度もよく頑張りました。運動部では、弓道女子、剣道部女子、陸上部女子ハンマー投げ、女子200mで関東大会に出場しました。その他の運動部も数多く関東予選、総体予選において県大会に出場し、結果を残しました。秋の新人戦では、剣道部女子が県ベスト4となり、来年度の関東予選でのシード権を獲得しました。

文化部の活動では、美術部、写真部が夏の全国総合文化祭長野大会に出場しました。秋の千葉県総合文化祭において、来年度夏に佐賀県で行われる全国総合文化祭へ美術部と書道部が出場することが決定しています。また、吹奏楽やマンドリン、合唱の各演奏会でも素晴らしい演奏を披露し、多くの観客の皆さんに喜んでいただきました。

定時制においては、10月11日から13日の3日間、千葉県定時制通信制高校文化大会が本校を会場として、千葉県教育委員会教育長をはじめ多くの来賓のご列席のもと開催され、本校生徒は、準備から当日の進行まで運営全般に大活躍しました。この大会は、書道や写真、美術・手芸作品などの展示、演奏やダンス、生活体験発表など、千葉県の定時制通信制高校の生徒の日頃の取り組みを紹介するものです。本校生徒の作品や発表は、とても素晴らしいもので高く評価されました。それにも増して、当日の司会進行は堂々としており、多くのご来賓にお褒めいただきました。

長高生が学校生活をこのように充実させることができるのは、同窓の皆様方の物心両面でのご支援・ご協力の賜物です。天夢塾では、本年度も数多くの同窓生を講師としてご協力いただき、後輩に貴重な体験を語っていただきました。

長生高校の更なる発展に向け、教職員一同、全力で教育活動に取り組んでまいりたいと存じますので、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

南総通運株式会社



NANSO



国民生活の大動脈としておかげさまで75周年

一般貨物運送・倉庫・配送センター業務・各種製造請負・流通加工・不動産

ISO9001・ISO14001取得

本社 東金市 TEL 0475-54-3581 支店 千葉・東金・茂原・茂原中央・佐倉・茨城・埼玉



英知・高潔・氣魄

創立130周 ～母校の伝統と将来に



校旗入場



土屋校長 式辞



鎗田実行委員長あいさつ

2018年11月9日、千葉県立長生高等学校創立130周年記念式典が、挙行されました。当日は多数のご来賓、同窓会員、長月会員、長志会員、全日制・定時制生徒、職員など1200名余が参加し、盛大かつ厳粛な式典となりました。同窓会からは、鎗田会長、安藤顧問をはじめとする本部役員、各支部長、常任幹事などが出席しました。また、ご臨席の議員、地方自治体首長、長月会、長志会関係者、各学校長をはじめとする教育関係者等の多くが本校の卒業者でもありました。



鎗田謙二同窓会長兼実行委員長からは、関係各位へのお礼の言葉、地域の有為な人材を輩出してきた長生高校の歴史を振り返り、近年のSSH指定などでさらに高度の教育をめざす現状への思いが述べられました。また天夢塾の意義や、創立130周年記念事業のアクティブラーニンググループ導入による教育レベルの向上にもふれられ、母校の将来に大きく期待するとのあいさつがありました。

土屋俊一校長は式辞の中で、地域の先人、同窓生などに見守られて現在があることについての敬意と感謝の念を述べられました。また、現在の長生高校が質の高い教育への取り組み、より深い学びの実践に努めていることが紹介されました。さらに生徒達には、これからの複雑で予想困難な時代において、主体的に行動することで自分の可能性を發揮し、より良い人生を歩み、その生



出光興産株式会社販売店

千葉石油株式会社



代表取締役会長 **安藤 轟勇** (昭和31年卒)

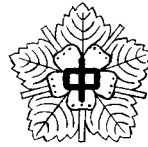
代表取締役社長 **安藤 順夫** (昭和59年卒)

【業務内容】 直営給油所県内15ヶ所
 燃料油、潤滑油、潤滑剤、オートガス、プロパン、
 プラスチック包装材料、車検、整備、修理、自動車の
 販売・リース、保険各種、レンタカー、福祉用具貸与

〒297-0026 千葉県茂原市茂原185 TEL 0475-24-3181 FAX 0475-25-1130
<http://www.chibasekiyu.co.jp>

年記念式典

思いを馳せた一日～



至誠・剛健・公正



式典会場全景

き方を通じて、長生高校の伝統を将来につないでいくよう訓示されました。

来賓の方々からも、心温まる祝辞を頂いたあと、生徒会長の矢部智史君からは、先生方の熱心な指導の下、高い意識を持って学習や部活動に励んでいること、グローバル化の進む中、外国の学校との積極的な交流を通じて、知見を広げていることなどの報告がありました。

その後、コーラス部有志のリードで一同校歌を斉唱し、校旗の退場をもって式典を終了しました。

式典終了後、引き続き記念講演会が行われ、昭和60年卒業生の、株式会社リ・カレント代表取締役の石橋真様から「夢を叶えるたった一つの習慣～人間は見たい世界しか見ない～」と題する、ご自身の体験をもとにした心のこもった講演があり、在校生諸君はもとより、会場の一同に深い感銘を与えました。

記念祝賀会は、当日夕刻、場所を「ホテル一宮シーサイドオーツカ」に移し、110名余が参加し、和やかなうちにも盛大に行われました。

今回の創立記念事業に対しては、同窓生、ご父兄の皆様はもとより、協賛頂いた企業からも多大なご支援、ご協力をいただき感謝いたします。2018年11月末時点で寄付金額は2000万円を超え、これを基に2019年3月末にはアクティブラーニングルームが設置される予定です。その詳細については次号同窓会報でご報告申し上げます。(村上記)



講演する石橋真氏



校歌斉唱



受付風景

医療法人社団
鎗田会

鎗田整形外科

院長 鎗田 謙二 (昭和34年卒)

日本体育協会・公認スポーツドクター(認定番号 85534)

〒297-0028 茂原市道表3(茂原市役所前) TEL 0475-24-8686 FAX 0475-24-1278

URL <http://yarita.byoinnavi.jp>

支部短信

地域支部

東京長高会

会員数：250名 設立：昭和35年

会長：大井 邦彦 (昭34) 副会長：渡辺 賢次 (昭44)

平成30年度活動報告

○新年会 平成30年 2月 8日 品川プリンスホテルにて
各支部有志により開催

○幹事会 3月16日、7月21日実施

○第53回総会・講演会及び懇親会

平成30年 6月14日に品川プリンスホテルで開催

参加人数77名 講師 杉山歩 (昭和60年卒)

演題「終活のコツと落とし穴」

○長生高校同窓会有志ゴルフ大会

平成30年10月17日に長南CCにて

他のゴルフ会と共同開催 参加人数27名

連絡先 渡辺 賢次 ☎・FAX 047-463-3569

E-mail tokyo@chosei-dousoukai.jp

京葉梨葉会

設立年 昭和35年頃 昭和59年第 1 回同窓会開催

会員数 例年総会出席者数80有余名

会 長 水上明美 (昭44) 幹事長 鹿間義弘 (昭47)

事務局長 石渡正信 (昭48)

連絡先 〒260-0018 千葉市中央区院内1丁目11番 5号

京葉梨葉会事務局 石渡 正信

☎090-3205-5537 FAX 043-222-3022

E-mail keiyo@chosei-dousoukai.jp

ホームページ <http://www.keiyo-riyokai.com/>

平成30年7月20日に、水上新会長の体制による初の総会を開催し、八十有余名の出席が有りました。講演会では、元JFEスチール株式会社常務執行役員の中村正俊氏 (昭和41年卒) による「21世紀を賢く生きる7つの秘訣」と題した非常に興味深く、楽しいお話を拝聴しました。現在、当会では若手会員の参加を熱望しております。我こそと思う方はお申し込み下さい。入会金は無料です。また、部会活動、「文化部」、「ゴ

ルフ部」、「ハイキング部」があり、それぞれ活発に活動しています。興味のある方は、ホームページ又は事務局までご一報ください。

大網白里支部

会員数：300名 設立：昭和62年

支 部 長 四之宮英明 (昭40)

副支部長 富塚 修 (昭40) 今井登志男 (昭42)

穂坂あい子 (昭43)

連絡先 富塚 修 ☎0475-72-9389



平成30年10月28日 (日)、市内、南今泉のエンジ荘に於いて、「平成30年度総会」が開催されました。

総会では、四之宮支部長の挨拶、ご来賓の本部同窓会鎗田会長からご挨拶をいただいた後、勝部教頭よりカラー刷りの学校案内や大学合格資料が全員に配られ詳細なご説明を頂き、母校のめざましい発展に一同感銘を受けました。記念講演は保坂あい子氏 (昭和43年卒) が「人権擁護委員を経験して」のテーマで日頃の人権擁護の活動の様子を熱く語られ、同窓生が社会貢献で活躍されている様子に感動しました。その後の懇親会は、今回から30-10運動 (食料廃棄の無駄をなくすため宴会の最初の30分と最後の10分は自席で食事する) を実施する旨の宣言がされた後、安藤同窓会顧問の乾杯により始まりました。カラオケ等で宴会は盛り上がり、結びは校歌斉唱の後、鈴木茂原梨葉会長の万歳三唱で閉会となりました。ご多様の中、ご来賓をはじめ多くの会員の皆様にご参会を頂きまして、誠にありがとうございました。今後もさらに同窓の輪を拡げ、世代を越えてつながりを深めて参りたいと思います。

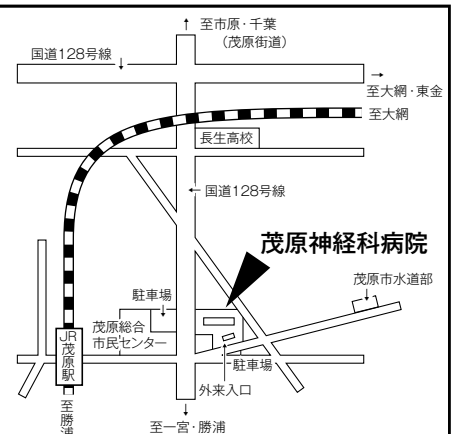
精神科・神経科・心療内科・神経内科・内科

茂原神経科病院

茂原市町保34 (茂原市総合市民センター隣)

Tel.0475 (23) 6222 (代表)

院 長 高瀬 (池田) 直子 (昭和40年卒)



茂原梨葉会

会長 鈴木 勝博(昭36)

会計・事務局・連絡先 白井 伸夫(昭41) ☎0475-22-3762

平成30年度は諸般の都合により総会を行えませんでした。次年度は皆様お集まり下さい。

市原支部

会員数：51名 設立：平成22年

会長 花澤 良三(昭42)

連絡先 〒290-0141 市原市ちはら台東2-11-13

☎0436-52-3358

平成30年総会は参加者23名で14時に開始しました。1部は総会で鎌取コミュニティセンター会議室で行い、同総会会長の鎗田謙二様のご臨席を賜りご祝辞を頂きました。当会の方針は、「学んだ学校への報恩の気持ち」と、「共に学んだ学友と交流を深めること」が両輪だと考えています。続いて、佐藤教頭から、現役学生の活躍ぶりを画像を交えて紹介して頂きました。現役学生のはつらつとした姿に思いを馳せると共にその頑張りを確認しました。平成30年は長生高校の創立130周年の節目の年であり、この現役学生を支援して、アクティブラーニング導入のための寄付の協力を依頼しました。講演会では、地元市原出身で現在、城西国際大学看護学部教授の鈴木明子さん(昭和60年卒)に「看護学生を育てる」のテーマで講演をして頂きました。鈴木さんは、働きながら博士号を取得した苦労人で、話題も豊富なため、参加者も熱心に耳を傾けてくれ、また熱心な質問が続出しました。看護師育成の仕方及び現状、考え方を多いに学ぶ事ができました。



2部の懇親会は、場所を鎌取駅南口の居酒屋「魚民」に移して行いました。講師の鈴木さんも参加して

頂き、大いに盛り上がりました。また会費の中から些少ですが、今年は創立130周年記念事業に寄付させて頂きました。来年の皆様参加をお待ちしています。

夷隅梨葉会

会員数：273名 設立：平成23年

会長 高梨 薫敏(昭36)

幹事長 永野 佳代(昭52)

連絡先 事務局長 小守 千明(昭43)

〒298-0002 千葉県いすみ市日在1853-1

FAX 0470-63-1490

E-mail:isumi@chousei-dousoukai.jp

平成30年11月25日(日)、勝浦ホテル三日月に於いて第8回夷隅梨葉会総会を開催いたしました。

本年は、同窓会本部会長 鎗田謙二様、長生高校校長 土屋俊一様と共に、各支部の相互交流として、長生支部会長の中村早苗様もご来賓としてご臨席下さいました。総会後の講演では、いすみ市在住の鶴瀨真一氏(平成9年卒)が、莊司和樹幹事(平成4年卒)との対談形式で、「豊かな地域 里山を千年先に繋ぐ、夢のある農業モデル構築に向けて」というテーマで、ご自身が経営するつるかめ農園のビジョンについて熱く語って下さいました。講演の内容に興味を持たれた参加者の皆様が懇親会の席で、鶴瀨氏と農園の製品をお持ち下さった奥様を囲んで、更に深くお話をされている様子が見られました。鶴瀨ご夫妻はきっと、地元に住む先輩たちという頼もしいサポーターを得た事を実感されたと思います。

その後、恒例となっている校歌熱唱では、応援団のメンバーであった昭和43年卒業の先輩から、長生高校のイニシャルCを大きく描く当時の正式なエールの型が、平成以降卒業の後輩たちに伝授されました。大合唱と共に幕を閉じた今回の総会は、創立130周年記念の年であり、更に平成最後の開催ということも重なって、思い出深いものとなりました。

白石管工事株式会社

その先に笑顔がある

白石 健司(昭和40年卒) 白石 秀正(昭和43年卒)

白石 平和(平成7年卒) 白石 真生(平成6年卒)

雉子島秀一(平成7年卒) 白石咲絵子(平成14年卒)

業務内容

- 都市ガス配管工事の施工及び施工管理
- 上下水道工事の施工及び施工管理

〒299-4301 千葉県長生郡一宮町一宮4287番地の6

TEL 0475-42-2372

長生支部

会員数：476名 設立：平成25年

会長 中村 早苗 (昭35)

平成30年度総会を11月17日(土)「ホテルー宮シーサイドオーツカ」にて開催しました。総会は来賓を含め50名の出席で、議案を審議し原案どおり承認されました。長生支部を設立して6回目の総会となりましたが、設立総会以来年々出席者が減少する傾向にあります。昨年は若干増えて減少に歯止めがかかったと喜んでいたのですが、今年は又減少してしまいました。何か対策を取らなければと考えます。

総会後に『ソプラノリサイタル』を催しました。出演してくれたのは、ソプラノが若菜亜衣子さん(平成6年卒：陸沢町)、ピアノが片岡久美子さん(平成6年卒：茂原市)のお二人です。

長生支部では毎年総会に合わせて講演会を行っていたのですが、今年はコンサートにしてみました。今後も色々な企画をして楽しい総会となるようにしたいと思います。

長生支部では『支部だより第4号』を発行しました。

同窓会ホームページにアップしてありますので、長生地区以外の方もご覧下さい。

神奈川梨葉会

会員数：300名 設立：平成28年

会長 黒田 光保 (昭37) 横浜市旭区在住

副会長 林 正壽 (昭40) 横浜市港北区在住



平成30年 5月27日、横浜駅東口の崎陽軒本店において、来賓として同窓会本部から白井伸夫監査、土屋俊一校長、東京長高会から大井邦彦会長をお迎えし、47名出席(初参加7名)の下に第3回総会・懇親会を開

催し、和やかに楽しく過ごしました。

今回の特別講演は、神奈川大学教授の齊藤実さん(昭和48年卒)から「ネット通販と物流、宅配クライシス」というテーマでお話いただきました。身近な話題で非常に興味深い内容でした。

第4回(平成31年度)総会・懇親会は、以下のとおり予定しております。ご案内は4月中旬にさせていただきますが、神奈川県在住または在勤在学の同窓生多数の参加をお待ちしております。

◇日時：平成31年 5月19日(日) 12:00~15:00

◇場所：崎陽軒本店(横浜駅東口)

◇連絡先：事務局 高田喜久(昭47)

☎090-5787-7064 E-mail kanagawa@chosei-dousoukai.jp

支部短信

職域支部

ちばぎん梨葉会

会長 木原 新二(昭53)

ちばぎん梨葉会は、現在、千葉銀行に在籍する114名とOB・OGの94名の会員数208名の大所帯です。

毎年8月に茂原市内の大和屋旅館にて開催している総会には、入社1年目のフレッシュな行員からベテラン支店長、第一線を退かれた後も銀行を応援していただいている先輩方まで、世代の垣根を越えて同じ長生高校の卒業生として親交を深めています。

思い出話に花を咲かせながら、総会の終わりには校歌斉唱で連帯感を実感し、参加者全員が“元気”を充電できる貴重な機会となっています。

今年は長生高校創立130周年ということで、総会では母校の更なる飛躍的な発展のために、記念事業へ微力ながら協力させていただく旨の決議を行いました。これからも地域のお客様に信頼される銀行を目指すとともに、会員ひとりひとりが地域社会への貢献を意識して行うことで、母校のご恩に報いてまいりたいと思います。

最後になりますが、長生高校卒業生、および在校生の皆様の益々の御健勝、御活躍を御祈り申し上げます。

A I K A 愛花創業株式会社

代表取締役 花澤 良三 (昭和42年卒)

市原市海士有木661-3 TEL:0436(36)1160

クリーンエネルギーを推進するメガソーラーコンサルタント

(一社) 千葉県宅地建物取引業協会会員

千葉県警察梨葉会

会員数：70人 設立：昭和59年頃

会長 秋葉 甲正 (昭52)

幹事 石渡 元 (平13) ☎080-8035-8568



○今年度の活動

平成30年1月27日(土)午後4時から、千葉市美浜区高洲3-8-5 ヴェルシオーネ若潮において、千葉県警察梨葉会を開催しました。OB、OG 5名の参加をいただいた他、現役24名が参加し、親睦を深めました。

○来年度の活動計画

平成31年1月下旬、ヴェルシオーネ若潮において総会の開催を予定しています。

千葉県庁梨葉会

会員数：242名

会長 横山 正博 (昭53) 幹事長 はしやだゆたか 橋谷田 豊 (昭56)

☎043-211-8553 FAX 043-274-9803

E-mail : y.hshyd@pref.chiba.lg.jp

県庁梨葉会では、2018年8月29日、「プラザ菜の花」において、定期総会及び懇親会を開催しました。地元首長さん、県議会議員、校長先生、同窓会会長、OB、現役職員など世代を超えた総勢65名の皆様に参加していただき、親睦を深めました。

会の終わりには、一同で校歌を斉唱し、同窓の意識が一層高まったと感激しました。

今後、さらに会員を増やし、会の発展に努力していきたいと考えています。

千葉市役所梨葉会

会員数：81名 設立：昭和61年

会長 村杉 浩 (昭55) 幹事長 深山 秀文 (昭56)

E-mail hidefumi-miyama@city.chiba.jp

千葉市役所に勤務する卒業生が会員となり、毎年度の定例行事として5月の総会、翌年1月の新年会のほか、随時、有志による親睦ゴルフ大会や様々な懇親会を開催し、親睦を深めております。

今年度の総会は、鎗田同窓会長、佐藤教頭先生にご臨席いただき、母校の創立130周年へ向けた活動や文武にわたる活躍の状況を伺い、懇談後、恒例の出席者全員による校歌斉唱で締め、盛会のうちに終了いたしました。

今後も様々な行事を開催し、会員同士の世代を超えた交流と親睦を深めて参りたいと考えております。

ねがい：納めて喜び 納めて喜ばれる会社

制作・印刷・製本まで社内一貫生産体制によりお客様のご要望に柔軟に対応しております。

- パンフレット・チラシ・ポスター
- 名刺・封筒・ハガキ・伝票
- 冊子・記念誌・広報誌
- ホームページ制作・AR・電子ブック
- 自分史・写真集・画集・詩集
- 出版(ちば日帰り入浴本)・自費出版(さくら本づくり倶楽部)

株式会社 **さくら印刷**

代表取締役 **鎌田 俊郎** (昭和49年卒)



本社

〒297-0035 千葉県茂原市下永吉399-1
TEL.0475-22-3593(代) FAX.0475-24-8860
E-mail sakura@sakura-insatsu.co.jp

千葉支店

〒260-0854 千葉県千葉市中央区長洲1-21-4NHビル1F
TEL.043-227-5417(代) FAX.043-224-1787
E-mail chiba-shiten@sakura-insatsu.co.jp

URL <https://www.sakura-insatsu.co.jp>

内科・小児科・皮膚科・リハビリテーション科

医療法人社団 清鈴会

大木医院

理事長 大木 専一郎 (平成3年卒)

茂原市早野463-3 Tel.0475(23)2546



ooki clinic

千葉梨葉会

会員数：150名 設立：昭和36年
 会 長 大野 治充(昭52) 千葉市立緑町中学校校長
 事務局 鈴木 隆(昭57) 千葉市立緑町中学校
 渡邊 葉子(昭61) 千葉市立真砂第五小学校
 熊切 政貴(平6) 千葉市教育センター

本会は県立長生中並びに県立長生高等学校を卒業し、千葉市内の教育機関に勤務、又は勤務した教職員の親睦を図ることが目的です。年1回懇親会を開きます。

茂原市役所梨葉会

会員数：約200名 設立：平成21年
 会長 鶴岡 一宏(昭52) 幹事 神馬 幹夫(平1)

平成30年10月、私たちの愛する母校長生高校が創立130周年を迎え、茂原市役所梨葉会員一同、誠にうれしく思っております。

千葉県中央部に位置する地域屈指の進学校として、明治から戦中・戦後にいたる様々な困難な時期を乗り越えて、長い歴史と伝統を積み上げてまいりました。これまでの学校関係者の皆様のご苦勞・ご努力に改めて敬意を捧げます。また、在校生、教職員、卒業生の皆様方には、心よりお祝いを申し上げます。

茂原市役所梨葉会は、平成21年1月に母校の創立120年を機に、親睦と融和、後輩への応援を趣旨として設立され、現在、約200名の職員で構成されています。

職場では、同窓職員が各分野で連携を図りながら、市民の安全安心と公共の福祉の向上を目指して、日々地方行政を担う業務に励んでおります。

また、現在、市役所では平成31年度までの5か年で「茂原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる産業振興による雇用創出や子育て支援などを重点施策とし、人口減少や急速な少子高齢化への行政課題に取り組んでいます。これからも、地元「茂原市役所梨葉会」として、会員が高い職業意識を持って仕事に励み、明るく豊かな茂原市を築いて、次代へ引き継いでいけるよう、がんばっていききたいと考えております。

同期会短信

昭和31年卒業生 長高・京友会

小川 英夫・090-3041-0745

麻生喜義会長（大澤製麺社長）はじめ長生高校31年卒の女性を含む20名の同級生が、京成電鉄千葉中央駅近くの「割烹・うさぎ」に集まり、毎月第3土曜日16時～19時まで例会を実施致しております。

年齢80歳～81歳の若者たち？の集団で、遠くは川崎、立川、いすみ市から参加して、健康情報はじめ近況報告等、約90分談話後、昭和初期の演歌に酔いしれ和気あいあいとカラオケを楽しむひと時を過ごしております。

当会は12年前に誰ともなく誘い合い飲み会のスタートで徐々に会員が増え続け、現在は20名もの同級生が自然に参加し、気兼ねのない自由な集まりを実施しており、春はお花見、夏はいすみ市の浅野和夫さんのご案内で「大原はだか祭り、またはアジ釣りフェスティバル」、秋は紅葉見物で1泊旅行等、冬は忘年会を兼ねて大原の「ふぐ料理」と年間の行事も盛りだくさんに、若さ溢れる青年？たちの集いを実施致しております、自由で気兼ねのない集団です、同級生の皆様の参加お待ちしております。



— 仁・智による信頼の医療 —
 特定医療法人社団 上総会

医療法人社団 上総会
山之内病院 ケアセンターかずさ

理事長 武田 従信(昭26年度卒)
 病院長 武田 将伸(昭58年度卒)
 診療部長 井上 紳江(昭61年度卒)
 (武田)

〒297-0022 千葉県茂原市町保3
 Tel:0475-25-1131 Fax:0475-24-5645 <http://www.kazusakai.jp>

さいしゅ法律事務所

辯護士 最首 良夫 (昭和27年卒)

〒262-0019
 千葉市花見川区朝日ヶ丘5丁目23番1号
 TEL 043-271-2340
 FAX 043-271-0360

昭和55年卒業生 出逢えた奇跡

よしの ゆきひこ
吉野 幸彦

ここは千葉みなとライヴハウス clipper。今、目の前でアーティスト吉野千代乃さんがアンコールに応え『卒業写真』を歌っています。同級生が、瞬きもせず見つめ涙し耳を傾けています。その眼には、40年前の仲間と自分が映っているように感じます。

カトレアのインベーダーゲーム、松崎ベーカリー、長高生のナイトライフの話。皆、腹を抱え大爆笑。

数年前、彼女のライヴを見させて頂き幾度となく話し『自分の原点である長高の同級生のため何かできないかな』と彼女は語りました。そして今回、同級生限定ライヴという形で実を結びました。ライヴ前の裏側では、『・・・さんに声を掛けてみるよ』『花束用意するよ』『受付するよ』自発的に彼女を応援したい気持ちが溢れていました。お互いを思い遣る熱い空間となりました。地球上に男性35億、ブルゾン・・・のギャグではないですが、もとい世界人口70億。その中で、16から18歳を共に熱く過ごした362名の同級生。皆んな、本当にありがとう。



平成28年卒業生 20歳の同期会

やべ ちあき
幹事長 矢部 千晶

平成30年3月21日、平成28年卒業生の同期会がポートプラザちばにて開催されました。卒業以来、初めての同期会となった今回は、卒業生190名、恩師11名の計201名が集い、若さ溢れる華やかな同期会となりました。

当日は、会場に人が集まるにつれてあちらこちらで話に花が咲き、まるで高校生の頃に戻ったような雰囲気になりました。幹事長挨拶、ご出席頂いた先生方からお言葉を頂戴した後、学年主任として3年間お世話になった井上先生に音頭をとって頂き、再会と同期生の成人を祝って乾杯しました。会場には高校生活を振り返る写真や動画が流されており、先生方や友人とともに長生高校での日々を懐かしく思い出しました。最後には全員で校歌を斉唱した後、記念撮影をし、盛況のうちにお開きとなりました。充実した同期会になったこと、卒業時に交わした「20歳で同期会を」という約束が果たされたことは、幹事長として大変嬉しく思います。

終わりに、今回の同期会を開催するにあたり様々な面でご尽力いただいた吉永先生、お忙しい中ご出席いただき暖かいお言葉をくださった先生方にこの場をお借りして御礼申し上げます。今後も同期生で協力しながら同期会を行えればと思っております。そして、ご協力いただいた各クラスの幹事、会計の皆さんと元放送部と元生徒会総務の皆さんに感謝申し上げます。同期会の報告とさせていただきます。



精神科・神経内科
医療法人社団 望葉会 精神保健指定医

日下 医院

医院長 日下 忠文 (昭和32年卒)

月～金曜 AM9:00～12:00 PM1:30～5:00
土 曜日 AM9:00～12:00 PM1:30～3:00

TEL (043) 287-6156 (代) FAX (043) 287-6217
ホームページアドレス <http://www.kusaka-clinic.or.jp>

千葉市中央区東千葉1-1-1

JR千葉駅よりみつわ台車庫行⑬番乗場 祐光3丁目バス停下車

ノエビアは世界中の植物を研究し
一度使えば忘れられない至福の自然派化粧品です

代表取締役 石井 安文 (昭和33年卒)

ノエビア千葉販売株式会社

〒260-0013 千葉市中央区中央4-12-17
TEL 043-225-5141 (代)
FAX 043-224-7902

平成30年度天夢塾

◇第20回

日 時 平成30年7月12日 (木) 13:30~16:00

対 象 1年生 (320名)

内 容

講 師	組	講 義 内 容
● A 須磨 洋祐	1A	ゲームのお仕事&高校数学裏技集
● B 石川 信介	1B	創立101年のベンチャー企業
● C 奥苑 節子	1C	サラリーマンから自営まで ~何をやっても生きていける~
● D 河野 直樹	1D	高校1年生から考える将来のこと 「進学や就職なんて先のこと」と思っていた私の失敗談
● E 白鳥 康介	1E	未来のモビリティを支える ~エンジニアとしての仕事~
● F 池澤 聡	1F	The Internet of Things ~モノ同士がつながる世界でヒトが楽しむコトとは~
● G サイトウマサミツ	1G	ちょっと角度を変えてのぞいてみる?
● H 穴倉 朋胤	1H	僕たちはどう生きるか

講師略歴等

須磨 洋祐 (平成3年卒) フリーランスエンジニア兼ゲームプログラマー
 石川 信介 (昭和35年卒) こみなと興産株式会社 社長
 奥苑 節子 (昭和62年卒) つるまる工房 代表
 河野 直樹 (平成25年卒) 有限責任監査法人トーマツ (公認会計士)
 白鳥 康介 (平成19年卒) 株式会社デンソー
 池澤 聡 (平成8年卒) 株式会社ウフル
 サイトウマサミツ (昭和52年卒) イラストレーター
 穴倉 朋胤 (昭和59年卒) 社会医療法人社団正朋会 穴倉病院 理事長

◇第21回

日 時 平成30年11月16日 (金) 13:30~16:00

対 象 2年生 (316名)

内 容 (2年生の天夢塾は、生徒の希望を取り各講座に振り分けしている)

講 師	講 義 内 容
● A 橋 とも子	塞翁が馬、「国を医す」という仕事との出会い
● B 安藤 順夫	地元企業として、地域と共に生きる
● C 内山 典子	日本から飛び出して
● D 鶴瀨 真一	自分らしく生きる ~環境と経済、人生と仕事~
● E 秋庭 信人	クラスビリの僕でもできた人生が楽しくなる方法
● F 齋藤 由子	強く生きるある菓子職人の話
● G 林 俊幸	これからの時代に必要なこと
● H 岡本 尚也	企業が活動する上でのIT

講師略歴等

橋 とも子 (昭和55年卒) 国立保険医療科学院
 研究情報支援研究センター (医学博士)
 安藤 順夫 (昭和59年卒) 千葉石油株式会社 代表取締役社長
 内山 典子 (平成4年卒) SGHグローバルジャパン株式会社
 鶴瀨 真一 (平成9年卒) つるかめ農園
 秋庭 信人 (平成10年卒) シンクルー株式会社 代表取締役 兼 ラジオDJ
 齋藤 由子 (平成12年卒) PATISSERIE CUISSON (パティスリーキュイソン)
 林 俊幸 (平成16年卒) 株式会社ビズリーチ 事業戦略本部 業務推進部
 岡本 尚也 (平成19年卒) アビームコンサルティング株式会社



新千葉法律事務所

辯護士 岡 部 文 彦

(昭和33年卒)

事務所

〒261-0026 千葉市美浜区幕張西1丁目12番14号
 電話 043(445)7039 FAX 043(445)7040

小湊鐵道(株)グループ

こみなと興産株式会社
 株式会社 長南カントリークラブ
 株式会社 長南パブリックコース

取締役社長 石 川 信 介

(昭和35年卒)

〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台2-3-12
 電話 043-253-0271 FAX 043-253-7133

◇第22回

日時 平成31年1月10日(木) 19:15~20:30

対象 定時制全学年(44名)

内容

講師	組	講義内容
よねもと 米本 哲郎氏	全学年	私の歩んできた道



講師略歴等

平成13年3月 茂原市立富士見中学校卒業
 平成26年3月 千葉県立長生高等学校定時制の課程卒業
 平成26年4月 株式会社シーサイドオーツカ入社
 現在、接客営業部フロント主任

我こそはと思われる同窓生は、講師として奮って手を挙げてください。事務局までご連絡を。

天夢塾懇親会

天夢塾が2012年1月の第1回開催から2018年7月で第20回を迎えたのを機に、2018年9月8日、品川プリンスホテルにて記念の懇親会が開催されました。当日は講師経験者29名に、来賓の鎗田同窓会長、土屋校長、および事務局として波多野天夢塾委員長、村上同窓会報編集委員長の計33名が出席し、会食を共にしながら、歓談しました。講師経験者の顔ぶれも、昭和28年卒の藍光郎氏、昭和29年卒の熱田親憲氏、月岡一郎氏などの大先輩から、近くは平成10年卒の高柳鉄平氏まで幅広い年代、また各々の職業も大企業の役員、大学教授、イラストレーター、陸上競技監督、独立自営業など様々で、社会で幅広く活躍する長生高校卒業生の縮図を見る思いでした。母校で現役の高校生に自らの生き方について語りかける天夢塾講師という役目は、皆さんにとっても有意義で希有な経験に



なったとお話し、またご自分の長高生時代と今の長高生を較べてのお話しなど、皆さんの母校に寄せる愛情が感じられたひとときでした。

また、初代天夢塾委員長の石川正徳氏からは、創設時のご苦労や、回を重ねるにつれ高校側にも有意義な活動として受け入れられてきたことの喜びについて、ご挨拶がありました。鎗田同窓会長、土屋校長からも、このユニークな活動を今後とも是非継続し、諸先輩と現役生徒とを結ぶ絆となつてほしいとのご挨拶がありました。

ちなみに2019年1月の第22回までに講師になっていた方は127名にも及びます。これらの皆様に篤くお礼申し上げますと共に、母校のためにと、新たに講師を引き受けていただける方が続々と現れることを期待しております。(村上記)

太陽の里グループ 昭和35年卒業 鎗田 善廣

海と森
 TSUKIMI 月美
Taiyo no Sato Choshi
 (宿泊) 0479-21-6300
 (スパ) 0479-25-6000
 〒288-0012 千葉県鏡子市犬吠崎10292-1

太陽の里
スバ&リゾート 九十九里 天然長生温泉 美人の湯
 ☎0475-32-5550
 〒299-4327 千葉県長生郡長生村一松3445

寛政6年(1794年)開設

永吉の眼科

第8代院長 千葉 彌幸 (昭和36年卒)
長生高校学校医

受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8時~11時	●	●	●	×	●	●	×
14時~17時	●	×	●	×	●	●	×

☎(0475) **22-5459**
茂原市上永吉732

天 夢 塾 座 談 会

天夢塾は2012年1月にスタートし、各界で活躍又は活躍された卒業生が講師となって、これから世界に羽ばたく在校生に有意義な指針を伝授する授業を行っています。現在は、1年生(7月)、2年生(11月)、定時制(1月)を対象に年3回の実施。2018年9月8日、天夢塾創設20回を記念して講師経験者30名が集う懇親会が品川プリンスホテルで開かれました。その折に3名の方に天夢塾に対する思いを懇談していただき、内容を編集委員の村上がまとめました。

—まず自己紹介をお願いします

奥苑 一宮町出身、昭和62年卒の奥苑節子^{おくのせつこ}です。2019年7月、20回目で講師を務めました。長高卒業後、米国のテンプル大学に進学し、帰国後富士通、ハロー通訳アカデミー、東葛工業を経て、2013年から茂原で、自営業の「つるまる工房」を夫とともに営んでいます。

田邊 大網の出身、平成2年卒の田邊光男^{たなべみつお}です。2016年11月、15回目で講師を務めました。東京大学法学部卒業後、国家公務員として郵政省(現総務省)に入省し、一貫して通信関係業務に関わっています。

小安 一宮町出身、昭和36年卒の小安和夫^{こやすかずお}です。2013年7月、5回目で講師を務めました。東京大学薬学部を卒業後、武田薬品に入社し、開発業務を担当し、その間にドイツ駐在の仕事にも2度、合計6年ほど滞在。その後も国外関係の仕事、更に開発部長、理研ビタミンの常務取締役など務めました。

—講義の印象は

奥苑 私は「サラリーマンから自営まで～何をやっても生きていける～」というテーマでお話しをさせて頂きました。講義の際には、あまり活発な質問もなく、生徒さんは「いい子」という感じでした。

田邊 「公務員のおしごと」というテーマで話しましたが、私の時には結構活発な質問がありました。国家公務員という存在が珍しかったのでしょうか。奥苑さんの場合は

1年生対象、私の場合は2年生でしたので、学年にもよるのかもしれませんが。それに天夢塾の講義は自分の仕事のことを振り返るよい機会になりました。

小安 私のテーマは「クオ・ワディス(何処に行くのか?)イノベーション指向の視点を持って」というもので、1年生対象でした。時間いっぱいしゃべったということもあるかもしれませんが、私の時も質問はなかったです。ただ受け取った感想文の中に、「仕事は何のためにするのか、先生にとって仕事はどういう意味があったのか」などの真剣な質問を寄せてきた女生徒がいました。私もその方には後にお手紙で丁寧に自分の考えをお答えしました。感想文を読むと、どのようにして仕事を選んだのかということに、生徒さん達は興味があるように感じられましたね。また、「このような先輩方の講義を聴けるというのは、やはり伝統のある長高ならではの感想もありましたが、これはちょっとよいしょすぎかなとも(笑)。




—天夢塾も7年目、20回と回を重ねています

小安 これまでの歩みを同窓会、天夢塾委員会がどのようにとらえているのか、これからの方向性をどうするのか、講師をしたものとしては気になりますね。もちろん、学校側のとらえ方についてもですが。また、講師として推薦したい人も同級生にはいますよ。

—生徒の皆さんへの期待や希望は

小安 私は講演のテーマである、イノベーション指向の視点を持ってほしいですね。また5C (curiosity好奇心, challenge挑戦, characteristics個性, courtesy礼儀, communication意思疎通) がこれからの人生で参考にな


医) 薫聖会
高梨 歯科 医院
 Dentistry is a Work of Love
 理事長 **高梨 薫敏** (昭和36年卒)
 理 事 **高梨 聖敏** (平成5年卒)
 勝浦市墨名781-7
 TEL: 0470-73-1051


 社会福祉
 法 人 **長生共楽園**
 理事長 **林 正彦**
 (昭和38年卒)



居 宅 介 護 支 援 セ ン タ ー ☎0475(22) 8866
 養 護 老 人 ホ ー ム ☎0475(24) 2207
 特 別 養 護 老 人 ホ ー ム ☎0475(22) 1888
 特 別 養 護 老 人 ホ ー ム 第 二 長 生 共 楽 園 ひ め は る ☎0475(20) 2288
 茂 原 市 み な み 地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー ☎0475(20) 2626

るのではないかともしましたし、感想文で共感するとの意見を頂きました。これから海外へ出ることを勧めるのかについては、私よりも若い方にお聞きしたいですね。

奥苑 私が行った時代とは状況が変わって、危ないところが増えましたから一概に海外へとは言えませんが、外国に行ってみることは間違いなく自分の勉強にはなると思います。

田邊 私は講義の最後にも話したのですが、勉強をしっかりしましょうと言いたいです。大学時代にサッカー部に入って、勉強の方はいい加減に過ぎたので、仕事を始めてから苦労しました。自分の専門の勉強をすることで、考え方の基礎のようなものができますから。それが発想の基礎となり、仕事の質や広がりにつながります。だから、「高校はむろん、大学に入っても勉強しておくことが、その後生き抜く上でも必要なことだと自分の反省を込めて思う」と申し上げました。



奥苑 長高生には、たくましくなってほしいと思います。世の中は必ずしも思ったとおりにはないことが多いでしょう。そんなときもへこまずに切り抜けるたくましさを持ってほしいです。私は山一証券の倒産とかに遭遇して、あんな大企業でも倒産するんだ、この世の中は思いもよらないことが起こるんだと身にしみて感じました。高校生にその話が通じるのかはわかりませんが。

——人とのつながりなどについてと、講義の難しさ

奥苑 友達、同級生とのつながりに限らず、生きていく上で人とのつながりが大切なことは私も講義で話しました。今の時点では実感できないかもしれませんが、日頃から人にきちんと接することは重要ですよ。

小安 私は高校生活の中で沢山友達を作ることを目的とすることは、ちょっと違うかなという気もします。結果として友達ができるのはいいんですが。

奥苑 講義の感想でも、「友達を大切にしていこうと思います」というものがあつたのですが、私の意図とはちょっと

ととらえ方が違っているかなと感じました。皆さんも、講義で話したことが意図したとおりに伝わらないという難しさを感じられませんでしたか？

田邊 講義では、勉強の重要性を強調しましたが、感想文ではどうも表面的な勉強と捉えられているようでした。いい成績を取るための勉強という意味ではなく、何のための勉強か、生き抜く上での勉強とは何かなどもう少し深く考えてほしいという気もしました。でも、初対面の人からの短い時間の講義ですので、なかなか難しいでしょうね。天夢塾の講義の難しさはこういう所にありますね。

奥苑 1回で十分思いを伝えるのは無理なような気もします。まあ、2回やることはないですけど(笑い)。自分も高校生の時にこのような講義を、その意図を含めてよく理解できたと言われると、無理だったかなとも思いますから、一つか二つでも記憶に残れば、...

田邊 まあ、何年か後にでも、そういえばこういうことを言っていた人がいたなと、ふと思い出してもらえればいいんじゃないですかね。

——講義の後の感想文については

奥苑 自分の講義についての生徒の皆さんからの感想文をいただけることは、とてもいいですね。お返事を差し上げた方が良かったかどうか考えています。講師側からのフィードバック方法を含めて今後天夢塾の運営方法を見直されてはどうでしょうか。



小安 「自分は文系と思っていましたが、話を聞いて理系を目指そうかと思っています」という感想文もありました。ですから、はじめから文系向け、理系向けと話を限定しない方が良さと思いますよ。また、講師として自分のことを話すことになりますが、それは自分になれと言うことでは無論ないです。生徒各自がどう進むかを考える上での一つのヒントとして生かしてもらえればと思います。

白井浩介税理士事務所

顧問 **白井 伸夫** (昭和41年卒)

所長・税理士 **白井 浩介** (平成5年卒)

〒297-0029 千葉県茂原市高師291-11

TEL 0475-22-3762

FAX 0475-24-1333

メールアドレス siron115@sea.plala.or.jp

公共測量全般・地籍調査・環境調査・地理情報システム

日東測量株式会社

代表取締役 **田中 功** (昭和42年卒)

土地家屋調査士事務所併設

本社 〒276-0031 千葉県八千代市八千代台北16-4-18

TEL 047-486-4355(代) FAX 047-486-4550

E-mail nittou-sokuryo@gaea.ocn.ne.jp

市川支店 〒272-0023 千葉県市川市南八幡2-16-23幸水荘B号室

TEL 047-300-8888(代) FAX 047-378-6010

E-mail nittou-ichikawa@star.ocn.ne.jp

同 窓 生 イン タ ビ ュ ー

「学ぶ力」を
「生きる力」に 池上 秀徳 氏に聞く



池上さんは「個人別教育」を掲げて、今や日本を含め世界50の国と地域に423万人の学習者をかかえる公文教育研究会の社長である。海外出張から帰国したばかりという池上さんを、編集委員の村上と小守が品川の東京本社に訪ね、お話を伺った。

——ご出身は、そして子供時代の思い出は？

池上 私は茂原市の昌平町出身で、西小学校から富士見中学そして長生高校です。小学生の頃は一日中仲間と外で遊んでいました。西小学校はやや郊外にあるので、農家の友達が多かったですね。その子達と遊ぶと面白いんです。山芋掘りに連れて行ってくれたり、堰でフナ釣りをしたり、川遊びしたり、洞窟を探検したり、神社の屋根から飛び降りたりもね。それにメンコやビー玉などもしました。本当によく遊びましたね。中学では1年がテニス部、2年から陸上部でした。種目は砲丸投げでハードルも少しやりました。

——そして長生高校に入られたのですが、

池上 私は文系志望だったのですが、人数のバランスをとるためか3年生の時には理系のクラス(3G)に回されました。部活では3年間編集部にも所属。文章を書くのが好きだったので、性に合っていました。当時は「梨葉」という生徒会機関誌を年に2~3回発行していました。放課後にはバラックの部室に部員が集まって、本や雑誌を読んだり、だべったりと、学校の中の居場所という感じでした。

——大学は東京大学に進学されましたね

池上 中学時代の先生の影響で歴史に興味がわいて、歴史の勉強をするなら有名な教授陣がそろっている東大がいいと思ったのです。中学の時は東大が難関大学だという意識はあまりなく、軽い気持ちでそう思っていたのですが、高校に入ってから初めて、東大に入るには真面目に勉強しなくちゃいけないとわかって、そこから猛然と受験勉強しました。一浪して合格しましたが、家がそれほど豊かでないということもあって、浪人中は予備校には行かずに、茂原図書館に通い、旺文社の全国大学入試問題正解という分厚い過去問を解いていました。東大では、目的とした日本史の学科に入り、やりたい学問をすることができたので、初志は貫けたと思います。

池上さんはそのまま大学に残り歴史研究を続けたかったが、大学3年生の時に母さんが亡くなり、その他の家庭の事情もあって大学院に進まず就職せざるを得なくなった。歴史を活かすならと千葉県の本郷市の日本史の高校教員試験を受けたが、狭き門で不合格に。1年留年して希望の職種を探し続けたが、歴史関係の出版社も求人はなく、歴史で食っていくのはあきらめざるを得なかった。一般の会社にはいくつか合格したが、結局、公文数学研究会(当時)を選んだ。

——どうして公文に？

池上 当時の公文は教室がどんどん増え生徒数も100万人に近づき、急成長期でした。科目はそれまで算数・数学だけでしたが、英語、国語も手がけようということで、英語や国語教材の編集者を求めています。私は本を読むのも文章を書くのも大好きだったので、国語の仕事なら楽しそうだと就職を決めたわけです。公文についてもよく知らず、ましてや会社が伸びそうだとかは全く思ってもいなくて、ただ好きなことがやりたいと思って入りました。1980年のことでした。

——で、お仕事はいかがでしたか？

池上 私はてっきり編集一筋でやっていけるものと思っていましたが、当てが外れました。公文式を創った公文公(くもんとおる：1914-1995)という創立者は、元々高校の数学教師で、1958年、教師のかたわら大阪数学研究会という会社を起業した人で、徹頭徹尾、現場重視の人でした。そのため本部社員であろうとも、教室現場のことを知らずに仕事はできないという考えで、新しい教室の設立、生徒集め、運営を一から経験させる新人教育をやっていました。まず、不動産屋を巡って物件探しからやるんです。最低1年は頑張れ、ただしノルマを達成できないと延長もあるぞと言われて、現場に放り込まれました。



当時は週6日勤務(土曜日は半日)。私の場合、週4日を新しい国語教材の編集の仕事に、残り2日を教室運営という具合でした。先輩社員はみんな忙しく、誰も助けてくれません。月100時間の残業はざら。今の時代には考えられない仕事量ですが、昭和の時代にはみんな猛烈に働いたんですね。

でも、2年間教室運営をやり、公文式で子どもたちを指導してみると、公文の教育の仕事がどういうものか、自分の仕事は、ただの教材編集などではなく、この子どもたちが学習しやすい教材を作るためにやっているんだということが次第に理解されてきて、はじめて教育をする会社に入ったという実感がわきました。公文式教育に真剣に向き合うようになったのも教室経験のおかげです。入社したときには、ただ教材制作会社に入って好きに教材を作っていればよいとのんきに思っていましたから、ずいぶん変わりましたね。

——その後、お仕事はどうなっていましたか？

池上 教材作りが一段落すると、入社3年目27歳のときに九州の福岡事務所に転勤となり、福岡の公文教室を担当する仕事に携わりました。いざ、現場の仕事を始めると、教材作りと違っていろいろな人とつきあう仕事でしたので、刺激もやりがいもあり、本当に面白かったです。福岡には2年ほどいました。九州の女性と知り合い、結婚もしました。人生の一大転機となった懐かしい時代です。2年目の終わりに教材制作時代の上司に呼ばれて東京に戻され、日本に住む外国人のための日本語教材を作る仕事と日本語教室を10年ほどやりました。ここでもたくさんの面白い経験をしました。原宿で外国人に日本語教室のチラシを配ったり、各国大使館をアポなしで訪ねて募集活動をしたり。次に古巣の国語教材制作部署にマネージャーとして戻って、最終的には、日本と海外で使っている公文式のすべての教材の統括責任者になりました。

——社長になられたのは？

池上 2015年に5代目社長となりました。誰でもそうでしょうが、社長をまかせたいと言われたときは青天の霹靂でした。先代の社長からは、公文のコアの部分の教材作りを担ってきたことが評価されたのかもしれませんが。教材制作を通じて海外の現地法人にもネットワークを築きましたので、現在は国内事業部門を副社長に任せて、私は全社の統括と海外事業部門を担当しています。これからは海外の重要性が増すと思われ、日本で長年築き上げてきた現場の知恵やノウハウをいかに海外に移植するかが重要になってきます。

——公文はどのように海外に進出したのですか？

池上 創業者の時代の1974年に早くもニューヨークに教室を開設、翌年には台湾、1980年にはブラジル、ドイツと現地から求められる形で海外進出していきました。当初は海外駐在員の奥さん達から「子供達を公文方式で学ば

せたい、については私が教師になるので教材を送ってほしい」という要望からスタートしたそうです。ところがやっているうちに、現地の人からも関心を持たれて、教材を現地の言葉に翻訳して、現地の人々が現地の子供達を指導する教室が徐々に増えていきました。1980～1990年代になると各国に現地法人を設立し、駐在員を配置して本格的に普及に取り組み始めました。また日本の少子化による市場の縮小もあって、1990～2000年代になると海外での取り組みによりいっそう力を入れるようになり、その結果、今では海外の方が学習者数が多くなりました。

——公文の教え方はいろいろな形で活用されるようになってきたようですね

池上 公文教室以外の教育機関で公文の教材を使っ



ていただくケースが多くなっています。日本全国で270か所ぐらいあるでしょうか。一つは公立私立の中学校高校です。学力が不揃いの現場でボトムアップをするために利用されるケースが多いです。もう一つはいろいろな施設での活用です。例えば児童養護施設、発達障害者のための施設などで、十分な学習機会がなかった人のために個別対応できる教材が役に立っています。創立者の遺志もあり、ここでは利益追求ではなく社会貢献という気持ちが強いです。

——今の高校生に伝えたいことは？

池上 公文は横浜(中高一貫校)とスイス(高校)に学校を持っていて、私も毎年、入学式、卒業式場で生徒諸君にメッセージを伝えます。最近、大学受験は単なる通過点であり、その後の将来まで見据えて勉強することが大切であること、また、将来様々な職業の中に入ってきて人間の仕事を奪うであろうAIとの戦いに負けないためにも、自分の頭を使って考え判断できる、生き抜くための力をつけることを訴えます。長高の皆さんにも同じことを言いたいです。

がっしりした体格の池上さんは、終始にこやかに、また気さくにご自身のこと、公文のことを語って下さった。池上さんは、ここ数年バングラデシュでBRACというNGOと提携した教育支援の取り組みなども手がけている。創業者の理念を大切に、新しい社会貢献のあり方も模索しながら、公文教育研究会という大組織を率いる重責を担う池上さんの今後のご活躍に期待したい。

池上秀徳(いけがみ ひでのり)

1956年 茂原市生まれ、1974年(昭和49年)長生高校卒業

1975年 東京大学入学、1980年 東京大学文学部卒業

1980年 株式会社 公文数学研究会(当時)入社

2015年 株式会社 公文教育研究会 代表取締役社長就任 現在に至る

同 窓 生 対 談

ワインを楽しむ!



く ぼ さとし
き 保 聖
り たに ひこ
範 彦
氏と
氏に聞く



最近、テレビや雑誌でワインについての特集をよく見かけます。スーパーでもワイン売り場がずいぶん広くなり、様々の輸入ワインが並び、また日本産のワインも銘柄数が増えてきました。そこで編集委員の村上、小守、北島が、シニアソムリエの久保聖(くぼさとし)さんとワイン用のブドウ作りを始めた桐谷範彦(きりたにのりひこ)さんに、ワインにまつわる話をいろいろお聞きすることにしました。2018年11月14日、長生高校の一室を借りてのインタビューです。

—ご経歴をうかがえますか？

久保 昭和55年長高卒です。大学を出て、商品取引の仕事をしたのですが、3年後には苗場スキー場のリゾートホテルに転職し7年程働き、レストラン業務などに従事して以来、これまでサービス業一筋です。茂原でもレストラン経営をしていたことがありそれがワインに入りこむきっかけですね。直近では軽井沢のレストラン「ピレネー」で支配人として3年半ほど勤め、2018年10月に知人と飲食店を立ち上げるため茂原に戻ってきたところでした。



久保聖さん

桐谷 昭和56年長高卒です。私は大学卒業後日産自動車に入社し、半導体技術者として研究業務に長年携わり、現在は横須賀の総合研究所で研究管理関係の仕事をやっています。

—久保さんがソムリエになったのは？

久保 1995年に田崎真也氏が国際ソムリエコンクールで優勝してワインとソムリエが一躍脚光を浴びました。そのとき私もソムリエになろうと思って本格的に勉強を

始めました。店をやりながら、1998年にソムリエの資格を取り、更に3年後にはその上のシニアソムリエの資格(日本で443番目)も手に入れました。名刺に「ワインの伝道師」と記しているように、ワインの文化を皆さんに伝えたいという思いが強くあり、ワインの飲み比べ会も300回以上やってきました。

—桐谷さんはワイン用のブドウ作りを手がけているとか？

桐谷 もともと日産自動車は福島県いわき市にエンジン工場があり、東日本大震災後は福島県で復興支援を行っています。私も50歳を前にして、社会に恩返しをしたいと思っていたところ、福島県で復興支援のためワイン用ブドウの栽培を始めた人がいるという話を聞き、これだと思いボランティア作業に参加することにしました。ワインには興味があり、家やレストランで楽しんでいましたから。

—具体的な場所は？

桐谷 福島県川内町の阿武隈山系を望む、高田島^{かわうち}ヴィンヤードです。標高700mのとても眺望がいいところです。高木亨(とおる)さんという方が、廃業した牧場の広大な牧草地(全て活用できれば6ヘクタール)を利用して、まずはNPOとして復興支援金等も活用してスタートさせ、2017年からは川内町や元の牧場のオーナー等と「かわうちワイン株式会社」を設立し、ボランティアの協力を得て2020年のワイン生産をめざして活動しています。

—ブドウはどんな風に育てるのですか？

桐谷 これまでに約1万本の苗を植え、今年は3年目になり、そこそよい実もつきましたが、ワインにするにはまだ早すぎます。今はこの土地で、どのような品種をどのように育てればよいか、試行錯誤しながら進めているという段階です。寒冷な気候なので、最初の年は冬を越すために一本一本の苗に牛乳パックの覆いをかぶせるなど、本当に手仕事、人海戦術の世界です。剪定作業などかなりハードですが、ブドウ作りは奥が深いので勉強していると楽しいです。私自身は週末を利用して月1回くらいのペースで自宅の横須賀から車で5時間かけて通っていますが、なかなか顔を覚えてもらえなくて、最初の頃は、色が黒い人と呼ばれたりもしました(笑い)。

久保 わたしも実は3年福島県に住んでいたのですが、場所がわかりますけど、寒暖差があつてすごくいいところだと

思いますね。でもブドウ作り自体はなかなか大変ですよ。雨が降ったら翌日はすぐに消毒しないと、日本は湿度が高いのでこれを怠ると葉っぱが病気になってしまいます。土地は水はけがよいこと、肥料はほとんどいりません。

——久保さん、ワインのおもしろさというのはどんなところですか？

久保 まず、種類の多さ。スパークリングワイン、白ワイン、赤ワイン、デザート用の甘いワインなど、どんな料理にも合わせられるんです。ワインの飲み比べ会での私の役目は、参加している人が好きだと感じるワインを見つける手助けをすること。グラスの形やワインの温度を変えたりもして。そうしておつきあいをしていくと、次第に好みが変わっていかれるんですね。白ワインから始まって最後は赤の渋いものに移るといったパターンが多いですが。

——ワインのテイastingというのによく聞きますが

久保 この仕事をして10年ほどたった頃から、色と香りだけでほぼ80%位はそのワインの原料ブドウの品種や産地、育ち方がわかるようになりましたね。口に含むのはそれを確認するためだけです。ワインのアルコール度数もグラスに注いだワインを揺らして壁面の液の流れ具合で0.5%刻みで判断できます。試飲会にいくと2~300のワインが提供されますから、テイastingして、価格も加味して、店に置くものを選ぶわけです。年間では2~3000アイテムをテイastingします。ワインセミナーなどにも通います。能力を維持するためには、これを継続しないと駄目です。

——ところでワインの香りとはどんなものですか？

久保 ワインの香りは、果実の香り、花の香り、ハーブの香り、スパイスの香りなどが組み合わさってとても複雑なのですが、しかし実はワイン業界には世界共通の香りのマニュアルがあって、それに従って自分なりにそのワインの香りをリスト化して記憶し、表現できます。こうするとワインの個性が区別され、またお客様にも説明ができるようになるわけです。でも、例えばピノ・ノワールという品種では梅紫蘇の香りといえれば日本人にはわかりますが、この香りは日本固有で、マニュアルにはないので、外国人には通じません。

——ソムリエは香りに敏感でなければいけませんね

久保 これについては親に感謝です。子供の頃、北海道、大網から白子と自然に囲まれて育ったので、木々や草や土、もいだトマトやトウモロコシなどの香りを存分に嗅いでおり、そのことがワインの香りの勉強をするときによみがえってきて、とても役に立っているのです。都会育ちの若者には、香りの話をしても体験していないのでわからない人がいますね。また自宅の庭でカシスなどを育てて、その香りを実際に確かめるということもしました。家族には、朝早く起きて葉っぱの匂いを嗅いで何をして



高田島ヴィンヤードの桐谷範彦さん

いるんだかと思われていたようですが、(笑い)。

桐谷 わたしもブドウを育てていて、1年目、2年目、3年目と味が違ってきているのを感じますが、自然の中で感じるのは大事ですね。

——ソムリエとしてお客様に接しているといろいろな経験をされるのでは？

久保 そうですね、軽井沢のレストランでは難しそうなお客様の時には「久保さんお願いします。」と言われましたね(笑い)。ただ、お客様と少し言葉を交わすと、大体どのようなものをお求めかわかりますので、料理のメニューも加味して、普通は3種類くらいご提案します。また、ワインを通じてお客様に楽しんでいただくため、ワインセラー(6~7000本在庫)にご案内して説明したりも。ちなみに軽井沢には裕福な方も多いので、一本30~40万円もする五大シャトーの高級ワインもシーズンオフには在庫がなくなります。

——日本のワインはどうですか？

久保 酒類の消費量が減少している中で、ワインだけは増加し続けているようです。ワインには独特の雰囲気、文化があるので、それを育てていきたいです。日本のワインの品質はいいですよ。軽井沢では長野県産のワインをいろいろ飲み比べましたが、フランスのものに匹敵するものはいくつもあって驚きました。日本のワイン界で著名な、あの麻井宇介さんが「銘醸地は人間がつくり出すものである」といっているように、日本人は研究熱心なので、立地条件などのハンディキャップを克服して良質なものを作りだしています。産地も日本各地に今後広がっていくでしょう。千葉県でもイタリアで栽培されているブドウ品種を手がければ面白いかも。

桐谷 私達のブドウ畑も世界に通じる日本ワインを作りたいと夢は大きいです。

久保さんの主宰するワイン飲み比べ会は、メールで案内をするとすぐに定員が埋まってしまうとか。紙面の都合で記載できなかった興味深い話も沢山あり、お二人がワインを楽しんでいる様子がインタビューした私達にも伝わり、これからワインをもっと飲んでみようかと思われたことでした。



わが故郷 「房総半島」

いし かわ まさ のり
石 川 正 徳 (昭和31年卒)

日本列島の中央部、本州が東北から西南に弓なりに曲がった大きな半島が房総半島である。その全域がほぼ千葉県になる。房総の由来は、「安房」の「房」と「上総」の「総」として「房総」となるとされる。参考までに、「総」は「麻のよく生えるところ」という意味であり、「安房」は四国の「阿波」が語源で、昔、四国から黒潮に乗って漁師が住みついたところから安房の名がついたと言う。時代による変遷をたどると、

縄文から古墳時代

縄文時代の遺跡としては貝塚がよく知られている。関東地方には約1000か所に貝塚が集中している。特に東京湾周辺は貝塚の宝庫と呼ばれ、約600か所が密集しており、千葉県の東京湾域・利根川流域の台地には644か所ほどの遺跡が見られる。

その中でも千葉市にある加曾利貝塚が有名である。また、縄文遺跡の落合遺跡(東京大学検見川総合運動場)から発掘されたハスの実は発芽に成功し、大賀ハス(古代ハス)と呼ばれ、世界中に株分けされた。

飛鳥から平安時代

岩谷古墳(印旛沼東岸龍角寺105号墳)の北北西1kmの場所には龍角寺跡がある。この寺院は東日本最古の寺院として知られる。寺院の北西には龍角寺の瓦を生産した窯跡があり、「加刀利」などの文字が書かれた瓦が出土している。これは、旧来の「遅れた東国」というイメージが強かったが関東での文字の使用が奈良時代以前に遡ることを証明する貴重な資料の一つである。

大化の改新後、珠国(房総の海岸からは宮廷人の好む「真珠」が取れ、また万葉集に上総の美しい娘の名前が「珠名」であったという歌からそう呼ばれた)は畿内に近い方が上総国、遠い方が安房国として分離し三国となった。平安時代中期、県域では中央から派遣された

国司などの役人が土着し、在地領主と富豪農民などの新興勢力が誕生した。

鎌倉から戦国時代

この荒廃の中で台頭してきたのが千葉氏(上総氏も含む)である。千葉氏は上総国千葉荘を本拠地とした豪族、総州で栄えた。しかし千葉氏も平安時代までは、地方領主国司が交代する度に荘園の認定を得なければならなかった。そのような困難な状況を打開する転機になったのが平安時代末期の鎌倉幕府創設への貢献だった。

安土桃山時代から江戸時代

徳川家康が全国を統一し、房総半島もその支配下に入る。江戸幕府が開かれると徳川家康が鷹狩などのため、船橋・お茶屋、東金などに御殿を建設し、御成街道も整備された。江戸時代前期には房総最大の百姓一揆が佐倉藩で起こったが、その指導に当たった佐倉惣五郎は重税に苦しむ百姓の味方となり、庶民の尊敬を集めた。江戸時代中期には江戸で人気の歌舞伎役者の市川團十郎が成田不動に帰依し、不動明王が登場する芝居を打ったことなどから成田参詣が盛んになり、佐倉街道には宿場町が誕生した。

明治から第二次世界大戦

慶応4年(明治元年)、廃藩置県が実施され、現在の県域がほぼ確定した。太平洋戦争末期、房総半島は米軍のB29の首都爆撃のための通過地点となり、また、本土決戦の可能性が高まると、連合軍が九十九里浜に上陸すると報道され大混乱になった。

第二次世界大戦後から現在

1950年以降、東京湾沿岸の埋め立て、印旛沼干拓を始め、県内各地での開発が活発化し、県・国・民間が関わる大規模開発が推進された。1978年には新東京国際空港(現在の成田国際空港)開港。1989年には幕張メッセがオープン。J R京葉線も整備され、周辺地域は大きな発展を遂げた。1997年には東京湾アクアラインが開通。今までは陸の孤島と言われた房総半島も大変な様変わりをし、近県との交流が容易となった。

(千葉県古文書図書館の資料より)

長柄町出身 元プリンスホテル常務取締役
旧赤坂プリンスホテル総支配人など歴任

株式会社 **竹りん**

日本料理 仕出し料理 介護事業

代表取締役社長 **新沢 敏夫** (昭和42年卒)

〒297-0024 千葉県茂原市八千代3-13-9

TEL 0475-24-5522

FAX 0475-24-8752

<http://www.chikurin.gr.jp>

e-mail honten@chikurin.gr.jp

最首会計事務所

税理士 **最首 利光** (昭和42年卒)

TOSHIMITSU SAISHU
CERTIFIED PUBLIC TAX ACCOUNTANT

〒297-0024 千葉県茂原市八千代2-6-14

TEL:0475-20-3561(代) FAX:0475-20-3562

E-mail: info@saista.jp



天夢塾が 仕事の転機に

やまぐち まやこ
山口 真矢子 (昭和62年卒)

育休明けの夏、思い切って母校へ

想定外の出会いが、思いがけず人生の転機になることがある。私の場合は、長高同窓会が主催する「天夢塾」が、自分の仕事を大きく変えるきっかけとなった。天夢塾とは、長高のOB・OGたちが母校に出向き、現役生徒たちに職業講話をする恒例の行事である。

2012年春、東京長高会事務局の大先輩・波多野耀市さんから「山口さん、次の天夢塾でお仕事の話を話していませんか?」と依頼された。「大した実績もないので私にはムリです」と最初はお断りしようとした。当時は2人目の子どもを高齢出産し、育休が明けたばかり。毎日育児と仕事に追われ、職場では時短勤務で何の実績もない宙ぶらりんの状態だった。「……いや待てよ、宙ぶらりんの時期だからこそ、若い人たちと接するべきでは。何か自分自身をリポート(再起動)させるきっかけをつかもう。そう考え直し、思い切って母校に出向くことにした。

恩師と同級生が見守る中で授業

2012年7月。天夢塾で訪れたクラスは、高校時代の同級生・平山直人君が担任だった。まさか同級生のクラスに当たるとは。平山君は「教師の仕事はやりがいあってすごく楽しいよ!」と目を輝かせていた。



プロ教師の平山君が見守る中、私は新聞記事と写真を使ったワークショップを行った。何時間もかけて準備した授業プランはたちまち机上の空論となり、話はまとまらないわ、チャイムが鳴っても大幅に時間オーバーするわで冷や汗タラタラ。高校時代3年間担任でお世話になった尾張俊之先生も見学にいらした。緊張マックスの

2時間……。

「学校の先生って大変だ。私にはやっぱりムリ!」そんな反省とともに、なぜか勘違いの自信もわいた。

「教える仕事って意外と面白いな。自分は教師が向いていたのかもしれない。もう1回授業やりたい!」

新聞社で出前授業の講師に

それから2年後の夏。仕事で転機が訪れた。教育事業部門で配置換えがあり、上司に希望を聞かれた。私は迷わず「学校で教える仕事をやらせてください」と答えた。それ以降私は、小中学校や高校、大学で出前授業の講師をやることになった。天夢塾で「ムリだ」と挫折した体験がきっかけで、仕事が変わったのだ。

厳密に説明すると、新聞社の社会貢献事業「NIE(エヌ・アイ・イー=Newspaper In Education)」に関わっている。NIEとは新聞協会と学校の協同プロジェクトで、新聞を使って様々な授業手法を開発する活動だ。

とはいっても、私はプロの教員ではないので、いまだに授業プラン通りにいかなかったり、チャイムが鳴っても時間オーバーしたりで、毎回冷や汗タラタラ。目の前でウトウトする生徒がいてへこむこともよくある。(高校時代、私も授業中しょっちゅう居眠りしていたので何も言えない。先生方ごめんなさい……!)

学校での出会いも「一期一会」

学校の先生方からは「子どもたちの読み書きの力を何とかして向上させたい」という要望が寄せられる。スマホ世代には、もはや「紙の新聞」は響かない。それでも新聞社が長年にわたり築き上げてきた記事作りのノウハウが、今の教育現場で強く求められている。

出前講師は、原則的には同じ学校に年に1度しか呼ばれない。先生方や生徒たちとの出会いはまさに「一期一会」。授業は1回限りの生ものなので、想定外のことも起きる。でも、その1回限りの授業で、若者の人生に想定外のきっかけを与えられるかもしれない。そんな緊張感と期待を持ちながら、多くの先生や生徒たちとの出会いを重ねる日々である。

大網白里市出身。1992年朝日新聞社に入社。出版部門と新聞部門で記者・編集者を経たのち教育事業部門へ。現在はCSR推進部NIE事務局にて学校の出前授業の講師を務める。



ITで社会を創造!

代表取締役 水上 明美 (昭和44年卒)

株式会社ベイキューブシー

本社 〒260-0015 千葉市中央区富士見2-7-5 富士見ハイネスビル
TEL. 043-227-3361(代) FAX. 043-227-3143
東京オフィス 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-9-9 石川Kビル7階
TEL. 03-6206-0709 FAX. 03-6206-0654
携帯 090-3240-6779 E-mail mizukami@baycc.co.jp

<https://baycc.co.jp>



世界に医療機器の適正使用を
普及・啓発します!

一般財団法人 臨床工学国際推進財団
Clinical Engineering Global Promotion Foundation

理事長 川崎 忠行 (昭和45年卒)

【事務局】 〒113-0034 東京都文京区湯島1丁目3-4
KTお茶の水聖橋ビル5F (公社)日本臨床工学技士会内
TEL: 03-3868-3112 FAX: 03-5805-2597

前田記念腎研究所茂原クリニック 前田記念大原クリニック
〒297-0033 千葉県茂原市大芝114-1 〒297-0033 千葉県いすみ市大原1937-2
TEL: 0475-25-8881 TEL: 0470-60-4800
E-mail: QYJ01170@nifty.ne.jp

ラクロスと私

うち やま のり こ
内 山 典 子 (平成4年卒)



「ラクロス」という地上最速の球技といわれるスポーツをご存じだろうか？アメリカ発祥で、日本では30年程前に慶応大学学生によって輸入、大学生を中心に普及がされ、現在日本国内には大学チームを中心に400チーム程が活動するまでになったスポーツだ。棒の先に網のついたクロスと呼ばれる道具を使い、テニスボール程の大きさのボールを投げ合いゴールにいれ、得点を競うゲームだ。シュートスピードは男子の世界トップクラスで160km/時速を超えるとされる。女子は短いスカートにポロシャツのユニフォームが可愛いというイメージがあるが、実際は全く違い、走り、時にはぶつかることもある激しいスポーツだ。

2020年にオリンピックが東京で開かれるが、その先2024年パリ、2028年ロサンゼルスが開催候補地と言われている中、ラクロスはアメリカ発祥スポーツであることもあり、2028年ロサンゼルスでの公式競技採用を目指している。嬉しいことに、2018年11月30日国際オリンピック連盟によって、国際ラクロス連盟を3年間の期限付で暫定承認したことが発表され、今後3年間で正式団体として認められる可能性が出てきた。正式団体として認定されれば、2028年ロサンゼルスオリンピックには、ラクロスが公式種目となり、日本代表チームが出場できる可能性がでてきたのである。

何故私がラクロスというスポーツを語るかという、始まりは大学時代に遡る。大学入学時、何か新しいことをやってみようと思ったのが、このラクロスというスポーツであった。そしてこのラクロスに出会ったことで、私は2016年に日本に帰国するまで、北京、香港と海外でラクロスと留学、ラクロスと仕事と常にラクロスに関わってきたのである。

北京では、1999年に北京体育大学に語学留学。中国

語の語学習得と中国人学生へのラクロスの普及強化をしていた。ラクロスに関する用語も、ラクロスが始まったばかりの中国では当たり前だがまだ無かった。学生達と当時まだ下手だった中国語で説明し、一緒に用語を考えた。私の中国語は語学留学のクラスで学んだことよりも、学生達とラクロスを通じて学んだことのほうが多かった。

2年の留学を終えて、移住した先は香港。香港では中国語を話せる日本人というポジションで日系物流会社に就職。一方で週末には香港の選手とラクロスの練習を続けた。

2013年には香港女子代表チームのヘッドコーチとして、世界大会に初出場をし、何とか1勝することができた。言葉の違い、文化の違い、また世界大会という未経験の環境の中、胃の痛い思いもたくさんしたが、最後に1勝できた瞬間は、今でも忘れられない。

北京、香港でのラクロスと仕事での経験で、自分は何があってもあまり動じず、かなり楽観的になったと思う。自分とは異なる文化や性格、考え等々、異なるものは異なるものとして、否定をせず捉える、という事ができるようになったのも、海外生活のおかげだ。

16年間北京、香港での経験を経て、2016年からは日本へ戻り、2017年にはラクロス女子日本代表のゼネラルマネージャーとして世界大会に再出場。大舞台で時としてナーバスになってしまう日本選手に対し、世界大会及び海外経験者として、良い影響が与えられるかを考え、結果日本代表は9位の成績を取ることができた。

次の世界大会は2021年。それに向けて既にラクロス日本代表の活動は開始済み。2021年、2025年、2回の世界大会を経て、その後2028年オリンピック正式種目としてラクロス競技開催が現実になるまでは、少なくとも今後もラクロスはいつも私の中心にあるだろう。

1989年3月 岬町立岬中学校 卒業
1992年3月 長生高等学校 普通科 卒業
1996年3月 淑徳大学 社会福祉学部社会福祉学科 卒業
2002年8月 佐川急便(香港)有限公司 入社
2016年4月 SGHグローバルジャパン(株) 入社

化学プラント保全のエキスパート
機器据付・配管工事・仕上工事・旋盤加工
千葉県知事許可(般-28) 第 32560 号

東葉工業株式会社

代表取締役 仁茂田 弘 (昭和46年卒)

〒 297-0024 茂原市八千代 1-17-14

TEL 0475 (23) 1964

FAX 0475 (24) 9208

— おかげさまで 150 年 —

同窓生の集うところ

大和屋旅館

代表取締役 足立 俊夫 (昭和46年卒)

〒 297-0026 茂原市茂原 519

TEL (0475) 24-1185(代)



誇れる経験

たか やなぎ てっ べい
高 柳 鉄 平 (平成10年卒)

今回、長高同窓会報に寄稿させて頂くにあたり、テーマは「高校時代の思い出」や「人生観」など自由に、との事でしたが、在校生に悪影響しか与えないであろう「高校時代の思い出」はまず却下、「人生観」に至っては“Love & Peace”の一言で終わってしまいます。悩むうちに、執筆どころか自分の人生に一抹の不安を抱きましたが、これまでの仕事を通じて、一つだけ自らに誇れる経験がありますので、それについて書きたいと思います。

私は27歳の時に大学の仲間と建築設計事務所を立ち上げ、人生観そのままに楽しく働いてきましたが、国内の仕事と並行して、世界の被災地(特に貧困国)の復興支援に携わるという機会をこれまでに何度か頂きました。

京都のNGOから依頼を受け、実際に被災地に赴き、現地で調達可能な資材を使い、地元大工に日本の優れた耐震技術の活かし方を教える、というプロジェクトです。最終的には、一緒に仮設住宅や小学校の建設を行いました。

2010年1月にハイチで大地震が発生した際には、直後の3月に現地入りし、およそ4か月間、様々な物を見て、多くの事を感じてきました。

ハイチ共和国はカリブ海に浮かぶ島国で、世界初の黒人による共和制国家です。元々治安が良い国ではなく、就寝中の銃声は当たり前、道端に人が倒れていても、ほとんどの人が気にも留めずに通り過ぎていくような状況でした。また、雨が降ると山からの泥水が街中に溜まってしまうため、常に放置されたゴミの悪臭が漂い、衛生状況も悪く、コレラも蔓延していました。政情不安により、各国からの支援を受け入れる体制が整わず、どんなにたくさんの支援があっても、それを必要とする人の元へは届かないのです。

正直に言えば、元々国際支援に強い関心があったわけではありません。しかし、実際に現地に足を踏み入れ、

被災者の方達と言葉を交わすと、彼らはテレビの中の名前のない“困っている人”ではなく、どうしても力になりたい“友人”になるのです。彼らは私のことを「テッペイ、テッペイ」と呼び、技術指導には真剣に耳を傾けてくれました。休日には、彼らの案内で、NGOの日本人スタッフと共に海に泳ぎに行くことも。彼らに「(屋台で売っている貝が) すごくうまいから食べろ」と言われ、日本人の中でただ一人手を出し、その夜猛烈な吐き気に襲われたことも良い思い出です。

現地で一緒に働く労働者には、「カーペンター」と「ワーカー」という区分があり、前者がいわゆるプロの大工で、後者よりも日当が高いという違いがありました。そのため最初の自己申告にあたり、皆が「自分はカーペンターだ」と言い張るのです。すぐばれる嘘でも、とりあえず試してみる。休憩時間になると、あちこちで歌い踊る人たちの姿がありました。そして定時になると、仕事が残っていても、そそくさと帰宅。

未曾有の災害に襲われ、住む場所を失うという“非日常”の中であってなお、彼らは明るく、たくましく、人生を楽しんでいるように見えました。

日々の忙しさに追われる生活の中で、ふとハイチで一緒に働いた地元大工や、その周りに集まっていた子供達の手を思い出すことがあります。共に汗を流して作り上げた住宅や学校が、復興のための小さな道標になれていたなら、これほど幸せなことはありません。



茂原市出身
株式会社 建築集団 海賊 代表取締役

地元のブランド 山武杉取扱店
有限会社 サンエス木材

代表取締役

矢部 慎一 (昭和46年卒)

〒299-3251 大網白里市大網4765

Tel:0475-73-4500

Fax:0475-73-3390

千葉県知事許可(般26)第38390



※建築のご相談承ります

齊藤法律事務所

弁護士 齊藤 友嘉 (昭和47年卒)

〒104-0061 東京都中央区銀座7-15-5

共同ビル401号室

TEL 03-3543-1341

FAX 03-3543-1343

E-mail: t.saito@honey.ocn.ne.jp

URL <http://www.saito-law-office.com>

部活訪問

ダンス同好会 踊る楽しさをつたえたくて

編集委員／高橋陽子（昭和52卒）

皆さんは、ダンスと聞くと何をイメージしますか、私はサタデーナイトフィーバーやフラッシュダンス世代なのですが、ここ10年くらいのダンスブームの再燃には目をみはるものがあります。テレビでも特集が組まれたり、最近ではチアリーディングのドラマが作られたり、チアリーディングの全国大会が放送され、それに付随したドキュメンタリー番組までも制作され人々の感動を呼びました。学校では、体育の授業にもダンスが取り入れられるようになり、小学生のお稽古事に、バレエや社交ダンスだけでなくヒップホップやストリート系のアクロバティックなダンスも選択肢に加わるようになりました。

長生高校のダンス同好会は、卒業された先輩たちの地道な努力が実り、2018年度より愛好会から正式に認められた同好会へ昇格したとのこと。そこで、村上編集長と私は、2018年10月24日にダンス同好会を取材するために長生高校を訪ねました。当日は2年生11名と1年生15名の合計26名が、校舎と校舎の間の日当たりの良くない狭い場所でしたが、楽しそうに練習をしていました。

かわしまももか 川島杏夏さんにインタビュー

顧問の露崎先生が優しく見守って下さるなか、部長である2年生の川島杏夏さんへのインタビューを行いました。

——愛好会から同好会への昇格おめでとうございます。同好会になって一番の変化は何ですか？

川島 以前は自分たちがダンスを楽しもうと思っていましたが、現在は観客を楽しませたいと思って練習するようになりました。一番の変化は、学校から認められたことで、今後は活動予算がいただけるようになることとダンスの大会への出場資格が得られたという事です。



長 高 祭

——それは、どういうことを意味するのですか？

川島 高校生向けのダンス大会は、部もしくは同好会として学校から認可されたグループだけが参加できるのです。つまり、これからは大会という目標も出来ました。これで長生高校ダンス同好会の存在を外部に発信できるようになったということです。



長 高 祭



体 育 祭

ENASA

代表取締役 **波多野 耀市**
(昭和47年卒)

株式会社 **エナザ・インターナショナル**

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前3-21-20 エナザビル
TEL.(03)5413-1000 FAX.(03)5413-1001
千葉支店 〒298-0004 千葉県いすみ市大原7650-5
TEL.(0470)60-1000 FAX.(0470)60-1001
E-mail:info@enasa.net

豊栄元氣クリニック
内科 循環器内科 漢方内科 禁煙治療

医学博士 循環器専門医 **今関 安雄**
(昭和48年卒)



〒297-0112 千葉県長生郡長南町米満6-5
TEL.0475-40-4884
<http://www.toyosakagenki.com/>

——これからスタートラインなのですね。練習の場所や時間など、どのようなスケジュールで行っているのですか？

川島 同好会の公式な練習は、学校で水曜日に行くものと、お借りしている倉庫で金曜日に行くものの週2回です。しかし、月曜日は指導していただいている外部の先生のスタジオで練習していますし、火曜日は倉庫で自主練習をしていますので、実際は週4回行っています。

——その指導者というのは、どのような方ですか？

川島 長生高校の卒業生で、ダンス愛好会の先輩でもある「AYANO」さんです。大会用の振り付けから、曲の準備まで全部担当していただきます。メンバーには初心者が多いので、筋肉や体幹のトレーニング方法なども教えていただいています。



高校野球県予選

——それはありがたいですね。皆さんの先輩でしたらとても頼りになりますね。ところで今年の春からの参加行事や今後の予定などがありましたら教えてください。

川島 まずは、体育祭や文化祭へ参加しました。特に文化祭では20分ほど時間が与えられるので、全体として楽しんでいただけるように格好良いもの、可愛いもの、バラード調のもの、大人っぽいものなど変化をつけた構成にするので大変でした。さらに、夏は野球部の県予選向けのチアリーダーディング。時間的に厳しいため、チアリーダーディングの練習は朝練のみでした。夏の間は練習が忙しかったです。今後の予定としては、11月11日に茂原市民会館で洋舞フェスティバルという発表会があります。長生ダンス同好会としてステージに立ち、「和」のテイストたっぷりの琴の音色からスタートする3分間のパフォーマンスを行います。さらに、来年の1月には「高校生ダンスコンテスト-Dance in Motion 2019-」が開催されるのですが、チャレンジしたいと思っています。

洋舞フェスティバルにて

2018年11月11日、インタビューでお聞きした洋舞フェスティバルを観覧するため、茂原市民会館に向かいました。ちょうど、ステージの始まる前に、円陣を組んで気合を入れているダンス同好会のメンバーと話すことが出来ました。学校での練習の時とは別人のように、全員が大人っぽく見えました。

会場は、ダンス好きの人達はもちろん、出場者の家族や多くの応援の人で一杯でした。私の席の近くは、ご年配のご婦人が多かったのですが、意外にもしっかりとステージをチェックしていました。長生高校のステージはブルーの背景からスタートし、背景がレッドに変化するとともに曲調が大胆に変化し、ダンスもパワフルでシャープなものへと変わります。人数が多いので、美しく揃った動きは迫力があり他を圧倒していました。

パフォーマンス後は「長生高校、とても上手で格好良かったです。3分じゃなくてももう少し見ていたかったわ。」とご年配のご婦人方にも大評判で、とても誇らしかったです。

全ステージ終了後、茂原市民会館前で集合写真を撮らせていただきましたが、指導者の先生や生徒の感極まった様子に、私も思わず感動してしまいました。

ダンス同好会、これからも注目して行きたいと思います。最後にご指導いただいている先生の簡単なお紹介をさせていただきます。

塩原(内山)文乃(しおばら あやの ダンサーネーム: AYANO)

2011年3月 長生高校普通科卒(平成23年)

2013年3月 東京ダンス&アクターズ専門学校 ダンス科 バックダンサーコース卒業

2013年1月よりインストラクターとしてレッスンなどを受け持つ。



洋舞フェスティバル集合写真 前列中央AYANOさん

株式会社 ^{カナエ} 鼎設計事務所

代表取締役
会長
一級建築士

石渡 正信
(昭和48年卒)

(本社)

〒260-0018 千葉市中央区区内1丁目11番5号
TEL 043(222)3151
FAX 043(222)3022
E-mail ekanae@f4.dion.ne.jp

▶建築・土木・造園・各種設計 ▶開発行為申請業務
▶森林法・農地法・都市計画法・各種申請

UNI 株式会社 二設計

一級建築士事務所(千葉県知事登録・第1-1305-3765号)
千葉県建築士事務所協会会員

代表取締役 高山 練正(昭和48年卒)

〒297-0029 千葉県茂原市高師155番地の10
TEL:0475-22-6000 FAX:0475-25-1107
携帯 090-8818-1818 E-mail:uni@uni6000.co.jp

平成30(2018)年度入試 大学等合格者数一覽

平成30(2018)年4月9日現在

国立大学

大学名	現役	浪人	合計
旭川医科大学	1	0	1
北海道大学	1	1	2
室蘭工業大学	0	1	1
弘前大学	1	0	1
東北大学	4	2	6
秋田大学	1	0	1
山形大学	1	0	1
茨城大学	8	1	9
筑波大学	2	1	3
群馬大学	0	1	1
埼玉大学	1	0	1
千葉大学	29	2	31
お茶の水女子大学	1	0	1
東京外国語大学	1	0	1
東京学芸大学	1	1	2
東京工業大学	2	0	2
東京農工大学	0	1	1
横浜国立大学	0	1	1
新潟大学	1	1	2
富山大学	1	0	1
金沢大学	0	1	1
山梨大学	1	1	2
信州大学	3	0	3
静岡大学	2	0	2
名古屋大学	0	1	1
大阪大学	1	0	1
鳥取大学	0	1	1
熊本大学	1	0	1
合 計	64	17	81

私立大学

大学名	現役	浪人	合計
東北福祉大学	0	4	4
東北芸術工科大学	2	0	2
国際医療福祉大学	7	1	8
跡見学園女子大学	1	0	1
獨協大学	13	2	15
文教大学	10	0	10
目白大学	0	1	1
神田外語大学	13	1	14
国際武道大学	1	1	2
淑徳大学	16	0	16
城西国際大学	6	2	8
聖徳大学	2	0	2
清和大学	1	0	1
千葉工業大学	27	6	※130
	※複数合格者数		
千葉商科大学	1	0	1
帝京平成大学	9	0	9
東京情報大学	1	1	2
和洋女子大学	3	0	3
千葉科学大学	1	1	2
青山学院大学	8	3	11
亜細亜大学	1	0	1
桜美林大学	1	1	2
大妻女子大学	4	0	4
学習院大学	7	4	11
北里大学	7	1	8
共立女子大学	7	0	7
杏林大学	4	2	6
慶應義塾大学	9	0	9
工学院大学	0	1	1
國學院大学	21	8	29
国士館大学	4	1	5
駒澤大学	10	8	18
駒沢女子大学	1	0	1
実践女子大学	2	1	3
芝浦工業大学	15	8	23
順天堂大学	12	0	12
上智大学	13	0	13
昭和大学	1	0	1
昭和女子大学	7	3	10
昭和薬科大学	1	0	1
成蹊大学	11	0	11
成城大学	9	5	14
専修大学	1	7	8
大正大学	4	0	4
大東文化大学	1	0	1

大学名	現役	浪人	合計
玉川大学	6	1	7
多摩美術大学	0	1	1
中央大学	28	20	48
帝京大学	1	0	1
東海大学	3	1	4
東京家政大学	5	1	6
東京工科大学	1	0	1
東京慈恵会医科大学	2	0	2
東京女子大学	1	1	2
東京女子医科大学	1	0	1
東京電機大学	5	1	6
東京農業大学	14	9	23
東京理科大学	20	7	27
東邦大学	35	8	43
東洋大学	45	13	58
二松学舎大学	1	0	1
日本大学	69	19	88
日本医科大学	0	1	1
日本獣医生命科学大学	1	0	1
日本女子大学	3	3	6
法政大学	31	11	42
星薬科大学	1	0	1
武蔵大学	5	0	5
東京都市大学	7	0	7
武蔵野大学	4	0	4
武蔵野美術大学	0	1	1
明治大学	36	14	50
明治学院大学	14	6	20
明治薬科大学	0	1	1
明星大学	0	2	2
立教大学	20	6	26
立正大学	5	0	5
早稲田大学	13	3	16
学習院女子大学	3	0	3
東京医療保険大学	10	0	10
東京聖栄大学	1	0	1
東京有明医療大学	2	0	2
神奈川大学	1	1	2
産業能率大学	1	0	1
聖マリアンナ医科大学	0	1	1
皇學館大学	1	0	1
京都薬科大学	1	0	1
同志社大学	0	2	2
立命館大学	6	0	6
大阪薬科大学	1	0	1
合 計	634	183	817

※：複数合格者数

公立大学

大学名	現役	浪人	合計
秋田県立大学	1	0	1
高崎経済大学	1	0	1
千葉県立保健医療大学	5	0	5
首都大学東京	2	0	2
横浜市立大学	1	0	1
新潟県立大学	2	0	2
都留文科大学	0	2	2
長野大学	1	0	1
京都府立大学	1	0	1
公立鳥取環境大学	1	0	1
合 計	15	2	17

大学校

合 計	現役	浪人	合計
国立看護大学校	1	1	2
合 計	1	1	2

平成30年度 全合格者数

() は理数科内数

大 学	現役計(理数科)	浪人計	総 計	大 学	現役計(理数科)	浪人計	総 計
国立大学	64 (11)	17	81	私立大学	682 (71)	208	※983
公立大学	15 (2)	2	17	国公立短期大学	0 (0)	0	0
大学校	1 (0)	1	2	私立短期大学	2 (0)	0	2
小 計	80 (13)	20	100	小 計	682 (71)	208	※985

※：複数合格者数

総 計	764 (84)	228	※1085
-----	----------	-----	-------

同 | 窓 | 会 | 総 | 会 | 報 | 告

平成30年度の同窓会総会は、8月4日に大和屋旅館にて、47名出席の下、開催されました。

鎗田会長からは「地域の拠点校として、今後も長生高校がさらに発展できるよう、同窓会としても引き続き応援すると共に、そのための各支部の活動を更に活発化させていきたい。また教育環境の充実を目的とした創立130周年記念事業募金活動への皆様のご協力に感謝すると共に、目標にまだ達していない現状を踏まえて、今後も本部役員一同、鋭意努力する所存であるので、同窓会員の皆様方にも募金活動についてのさらなる絶大なご協力をお願いしたい。」との挨拶がありました。



昭和35年の長生高校校舎全景

続いて、平成30年4月に新たに着任された土屋俊一校長から、着任の挨拶並びに着任して感じた長生高校、長高生についての印象、また、創立130周年記念事業で計画されているアクティブラーニングルーム設置への期待などが述べられました。

続いて来賓の睦沢町長の市原武氏、県議会議員の横堀喜一郎氏、阿井伸也氏よりご挨拶をいただき、石井準一参議院議員からの祝電の披露があり、鎗田会長の議長で議案の審議に入りました。平成29年度会務報告、会計報告、監査報告、同窓会報収支報告及び

監査報告、平成30年度会計計画・予算、役員の一部改選等を審議し、全会一致で会員の皆様の同意を得て原案が承認されました。

総会後には、恒例である新任校長の講演があり、「最近の高校教育を取り巻く状況」と題して高校教育がここ数年で大きく変わっていく有様について土屋校長が詳しく解説

されました。また、この講演に続き佐藤啓之教頭から自ら撮影した写真を用いて、長高生の活動状況の生き生きとした紹介がありました。その後、懇親会に移り、大いに語り合い親睦を深め、来年の再会を期して散会いたしました。

お客様の信頼のパートナーを目指します
有限会社 トラスト保険センター

桑田 光人 (昭和49年卒)
加藤 英樹 (平成9年卒)

東京海上日動火災保険株式会社 代理店
東京海上日動あんしん生命保険株式会社 代理店

〒299-4333 千葉県長生郡長生村七井土1476-1
フリーダイヤル 0120-000-398 E-mail trust-k@mbr.nifty.com

 **株式会社 MSK**

Member of Services with Kindness
一般社団法人 全国警備業協会 千葉県・東京都・埼玉県・
福島県・神奈川県警備業協会 全千葉警備業協同組合 加盟

代表取締役会長
加藤 智行 (昭和50年卒)

本社
〒263-0031 千葉市稲毛区稲毛東3-6-15 川治ビル3F
TEL.043-245-3151 FAX.043-245-3997
URL <https://www.mskweb.net/>

あなたの身になってお応えする
税金のホームドクターです

長谷川 拓人 (昭和50年卒)

所長 税理士 **長谷川 拓人** (昭和50年卒)

〒299-3218 千葉県大網白里市北飯塚330

電話 0475-73-0700(代)
ファクシミリ 0475-73-0701番
メールアドレス t-hasegawa@hase-kaikei.com
<http://hase-kaikei.com>



 **株式会社 榎出版社**

味のいのある生活を提案する“趣味の雑誌”を出版する会社です。

代表取締役 **角 謙二**
(昭和50年卒)

〒158-0096 東京都世田谷区玉川台2-13-2
TEL.03-3708-1781 FAX.03-3708-8045
<https://www.ei-publishing.co.jp/>

平成29年度会務報告

平成29年	平成29年度入学式 入学者340名(普通科280名,理数科39名,定時制14名) 鎗田会長祝辞	4.7
4.14	長生高校職員歓送迎会 鎗田会長出席 於 カアナパリ	
5.18	平成29年度同窓会役員会 常任幹事会への提出議案の策定ほか 役員・事務局14名参加 於 応接室	
5.27	神奈川梨葉会総会 鎗田会長,大山校長出席 講演 伊東丈夫氏(昭46) 東海大医学部 於 横浜崎陽軒本店	
6.2	千葉県役所梨葉会 鎗田会長,佐藤教頭出席 於 東天紅	
6.16	東京長高会 鎗田会長,大山校長出席 講演 小倉弘安氏(昭39)(株)総建設計代表取締役 於 品川プリンス	
6.22	創立100周年記念教育振興基金運営委員会 鎗田会長,中村副会長,四之宮副会長,白井監査,事務局吉永出席 於 応接室	
7.14	『天夢塾』実施 講師8名 対象生徒1学年生徒	
7.21	京葉梨葉会 鎗田会長,大山校長出席 講演 鈴木秀夫氏(昭46)元ユニクロ女子陸上部監督 於 スカイウィンドーズ 東天紅	
7.22	茂原梨葉会 鎗田会長,生田副校長出席 於 大和屋	
8.5	同窓会常任幹事会 同窓会総会への提出議案審議 於 大和屋 平成29年度同窓会総会 講演 高梨竹雄氏(昭40)(株)つくも顧問、元UR都市機構 参加者65名 於 大和屋	
10.12	同窓会常任幹事会 於 大和屋	
10.14	市原支部総会 鎗田会長,秋本教頭出席 講演 松本誠一氏(昭43) 東洋大学社会学部教授 於 鎌取コミュニティセンター	
10.22	大網白里支部総会 安藤顧問,中村副会長,秋本教頭,吉永教諭出席 講演 古内博道氏(昭43) 於 エンジ荘	
11.17	『天夢塾』実施 講師8名 対象生徒2学年生徒	
11.12	夷隅梨葉会総会 鎗田会長,佐藤教頭出席 講演 入船亭扇海氏(落語家) 於 勝浦ホテル三日月	
11.18	長生支部総会 安藤顧問,鎗田会長,生田副校長出席 講演 武石浩明氏(昭61) TBSテレビ	
12.16	職員忘年会 鎗田会長出席 於 一宮シーサイドオーツカ	
平成30年	『天夢塾』実施 講師 春日輝男(H7定) 対象定時制生徒全員	1.11
1.31	千葉県庁梨葉会 鎗田会長,大山校長出席 於 プラザ菜の花	
2.1	同窓会常任幹事会 36名参加 於 竹りん	
3.1	長高同窓会報第24号発行	
3.9	平成29年度卒業証書授与式 全日制普通科278名,理数科40名, 定時制普通科12名 鎗田会長祝辞,中村副会長,四之宮副会長,白井監査出席	

平成29年度 同窓会会計報告

平成29年度一般会計 収入総額 3,821,123円
支出総額 2,514,005円
差引残額 1,307,118円(次期繰入)

(1) 収入の部 (単位:円)

項目	予算額	決算額	増減額	摘要
入会金	1,017,000	993,000	△24,000	全日制 319名×3,000円 定時制 12名×3,000円
繰越金	1,764,756	1,764,756	0	平成28年度末一般会計より
利息	100	10	△90	一般会計預金利息
雑収入	0	1,063,357	1,063,357	寄付金、名簿代金等
合計	2,781,856	3,821,123	1,039,267	

(2) 支出の部 (単位:円)

項目	予算額	決算額	増減額	摘要
会議費	30,000	0	30,000	総会、常任委員会、役員会等
儀礼費	600,000	449,000	83,000	祝儀、饗別等
事務費	350,000	323,281	26,719	卒業証書ホルダー、切手、送料等
旅費	85,000	64,000	21,000	各種同窓会出席等
助成金	1,300,000	1,300,000	0	教育振興基金へ
繰出金	0	0	0	基本金会計へ
事業費	350,000	300,292	49,708	天夢塾
Web費	50,000	50,432	△432	基本料金・ドメイン費用・ホームページ管理費
予備費	16,856	27,000	△10,144	転学による入会金返金9名×3,000円
合計	2,781,856	2,514,005	267,851	

平成29年度基本金会計 収入総額 8,470,334円
支出総額 0円
差引残額 8,470,334円

(1) 収入の部 (単位:円)

項目	予算額	決算額	増減額	摘要
繰越金	8,470,334	8,470,334	0	平成27年度末基本金会計より
利息	0	3,221	3,221	基本金会計払い戻しによる利息
繰入金	0	0	0	
合計	8,470,334	8,473,555	3,221	

(2) 支出の部 (単位:円)

項目	予算額	決算額	増減額	摘要
繰出金	2,000,000	2,000,000	0	創立130周年記念事業繰入金
一般会計へ	0	3,221	△3,221	払い戻しによる利息を一般会計に入金
合計	2,000,000	2,003,221	△3,221	

会報委員会会計報告

(1) 収入の部 (単位:円)

項目	決算額
繰越金	2,633,002
賛助金	1,704,104
広告費	1,000,000
利息	12
戻入金	0
合計	5,337,118

(2) 支出の部 (単位:円)

項目	決算額	摘要
会報印刷	1,485,155	会報24号
宛名、振込用紙印刷	414,878	会報24号
発送費用	1,303,038	会報24号
賛助金	84,882	
振込手数料他	30,000	
返金	30,000	
合計	3,317,953	

差引残高 2,019,165円(次期繰入)

平成29年度 創立100周年記念教育振興基金決算書

1 教育振興基金 普通預金 4,300,000円
2 教育振興基金運営決算 収入総額 2,874,768円
支出総額 1,710,143円
差引残額 1,164,625円

(1) 収入の部 (単位:円)

項目	予算額	決算額	増減額	摘要
繰入金	1,300,000	1,300,000	0	同窓会から1,300,000円
雑収入	0	0	0	
繰越金	1,574,768	1,574,768	0	平成28年度からの繰越金
合計	2,874,768	2,874,768	0	

(2) 支出の部 (単位:円)

項目	予算額	決算額	増減額	摘要
部活動助成	1,200,000	1,044,445	155,555	関東・全国大会出場激励費、垂れ幕、硬式テニス部、弓道部施設使用料補助
生徒・教員研究活動	1,100,000	412,696	687,304	海外派遣補助、テレビ会議システム料、豪州姉妹校との青少年交流事業参加補助
進学・就職指導助成	544,768	253,002	291,766	教育セミナー受講料
生徒の修学助成	30,000	0	30,000	
合計	2,874,768	1,710,143	1,164,625	

訃報

謹んで追悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

24号発行後にご家族、知人よりご連絡いただきました方々の卒年・お名前をお知らせいたします。

Table with 2 columns: 卒年 (Year of Death) and 氏名 (Name). Lists names of deceased members from previous years.

Table with 2 columns: 卒年 (Year of Death) and 氏名 (Name). Lists names of deceased members from previous years.

Table with 2 columns: 卒年 (Year of Death) and 氏名 (Name). Lists names of deceased members from previous years.

Table with 2 columns: 卒年 (Year of Death) and 氏名 (Name). Lists names of deceased members from previous years.

訃報は事務局で確認し得たものを掲載いたします。事務局まで直接ご連絡くださいますようお願いいたします。

平成30年度 千葉県立長生高等学校同窓会役員名簿

Large table listing the names and graduation years of the board members for the 30th year of the Choshi High School Alumni Association.



株式会社 サトペン

おかげさまで60年

代表取締役会長 佐藤 順一 (昭和51年卒)

代表取締役社長 佐藤 仁雄 (昭和52年卒)

本社 茂原市早野972 TEL:0475-24-6846

社会医療法人社団 正朋会 穴倉病院

外科・内科・整形外科・皮膚科・形成外科・消化器内科・外科・泌尿器科・肛門外科・乳腺外科・リハビリテーション科

※休診日・祝

※診療曜日、時間はお電話でご確認ください

理事長 穴倉 朋胤 (昭和59年卒)

〒297-0029 茂原市高師687 TEL 0475-24-2171(代)

長高同窓会報第24号賛助金協力者 および 寄付金応募者 (平成30年1月1日~平成30年12月31日) ※1口=1,000円

卒年	氏 名	口数	卒年	氏 名	口数	卒年	氏 名	口数	卒年	氏 名	口数	卒年	氏 名	口数
旧職員	岡野 駿一	2	S30	仁村 晶代	3	S34	垂井 功博	5	S39F	木嶋 勇	2	S44A	華表 由紀子	1
旧職員	渡辺 正	1	S30	秋元 誼禮	5	S34	高原 明	5	S39G	伊藤 久美江	1	S44B	田辺 正行	1
旧職員	加藤 年雄	3	S30	鵜沢 博久	10	S34	飯塚 敏恒	10	S39G	江澤 香	5	S44F	海部 洋子	1
旧職員	根岸 喜八	1	S30	河野 新吾	3	S34	安斎 伸茂	10	S39G	小倉 弘安	1	S44F	渡辺 公孝	10
旧職員	今井 瑠璃子	10	S30	吉田 茂	1	S34定	山口 佐代子	3	S39H	志津 登美男	1	S44F	中村 一男	10
旧職員	鈴木 均	1	S30	高野 常正	10	S35A	齊藤 伸雄	10	S39H	荒井 俊行	5	S44F	竹内 絹代	1
旧職員	若林 陽子	2	S30	鵜澤 弘	3	S35A	東條 克彦	1	S40C	古山 晴久	5	S44G	藤平 幸司	5
旧職員	佐藤 義邦	6	S30	西村 堯	5	S35B	藤森 文子	2	S40E	莊司 美沙子	5	S44I	水上 明美	10
	長生支部	30	S30	石毛 幸雄	20	S35D	高山 忠勇	2	S40E	山方 妙子	5	S44I	渡辺 美津子	5
	神奈川梨葉会	28	S31	小西 芳江	3	S35F	片岡 正	2	S40F	稗田 尚弘	10	S44定	内山 登志雄	4
S17	鈴木 隆	5	S31	石井 和子	5	S35G	鵜沢 久雄	10	S40F	齋藤 春芳	5	S45A	剣持 心つ	2
S17	莊司 建治	5	S31	阿部 陽	3	S35G	嶋田 晋廣	5	S40F	山田 禮	5	S45B	長嶋 武男	5
S19	長嶋 哲郎	10	S31	荒井 寛十	5	S35G	長瀬 清	1	S40定	猿田 順子	5	S45B	竹島 実佐子	3
S20	片岡 利雄	10	S31	長島 弘	2	S35H	円城寺 博顕	6	S40定	内山 正七郎	5	S45B	岡島 和子	3
S20	畠山 弘	3	S31	三橋 隆之	3	S35H	佐々木 武二	5	S41A	三橋 三千男	5	S45D	鈴木 世津子	2
S20	吉田 巖	10	S31	市原 安	5	S36A	浅野 弘	3	S41B	杣 久美子	5	S45D	二本柳 千恵子	3
S20	石岡 怜	2	S31	鈴木 厚正	1	S36C	元吉 昭雄	3	S41C	山本 久美子	2	S45E	清田 大助	2
S20	仁茂田 郁男	10	S31	鈴木 靖国	10	S36D	小松川 典久	2	S41C	村田 章子	5	S45E	石井 寿	1
S21	板倉 英雄	5	S31	牧野 洋子	5	S36D	津田 藤人	10	S41D	太田 弘子	3	S45F	河野 弘文	5
S21	渡辺 喜八郎	2	S31	沢田 繁	5	S36E	吉持 志保	5	S41E	熊川 啓之助	10	S45F	鬼島 正和	3
S21	緑川 博夫	2	S31	青木 博子	2	S36F	山本 忠	1	S41E	渡辺 公一	3	S45G	飯塚 一郎	10
S21	高柳 明	2	S31	岡本 芳郎	2	S36F	田中 洋一	10	S41F	千葉 次郎	5	S45G	鈴木 八千代	3
S23	麻生 藤雄	10	S31	加藤 郁子	3	S36F	緑川 宏行	3	S41F	石井 敏夫	5	S45H	林 有常	2
S23	丸島 司郎	10	S31	麻生 一枝	3	S36F	齋藤 武彦	3	S41F	近藤 利子	5	S45I	田本 一喜	3
S23	千葉 弥千雄	2	S31	三枝 赴夫	5	S36F	吉原 雅司	3	S41G	北田 勲	5	S46B	上地 弘江	5
S23	粒良 進午	1	S31定	加藤 敬子	5	S36定	清宮 照子	10	S41G	石田 義廣	2	S46E	三十尾 明久	2
S23	岡沢 恒夫	5	S31定	石川 幸男	3	S37A	金坂 瑞穂	5	S41G	並木 敬則	5	S46E	細谷 恵志	5
S24	大野 智司	2	S32	米倉 英子	2	S37A	齋藤 千栄子	10	S41G	武山 和子	4	S46F	矢部 慎一	10
S24	竹林 正俊	3	S32	丸島 護	2	S37B	片岡 吉弘	3	S41H	林 峯子	5	S46F	渡辺 公雄	2
S24	畑 英夫	2	S32	山岸 幸子	5	S37C	青柳 征三	15	S41H	金沢 中道	5	S46G	中原 和彦	1
S24	田村 孝雄	5	S32	江沢 信隆	10	S37C	吉野 美智子	3	S41H	西山 入三江	2	S46G	橋本 実	1
S25	秋庭 弘道	2	S32	山田 昌司	10	S37D	森川 清	3	S41I	篠崎 貞	5	S46G	伊東 丈夫	5
S25	岩瀬 義夫	3	S32	金坂 幸夫	5	S37E	竹内 恵子	5	S41I	平河 良夫	2	S47A	奥田 勉	5
S25	田中 彰	2	S32	堀井 好子	5	S37E	田中 一英	5	S41定	狩野 志子	5	S47A	武田 周巳	10
S25	中村 知範	10	S32	小関 重子	10	S37F	鬼原 猛廣	5	S41定	亀井 佐一	2	S47A	齊藤 友嘉	5
S25	倉持 稔	10	S32定	須賀田 覺信	5	S37G	吉田 劭文	11	S41定	石川 修	5	S47A	吉村 公子	5
S25	河野 哲男	10	S33	岡部 文彦	3	S37G	辻野 良子	5	S42A	高山 哲	5	S47B	高田 喜久	2
S26	若菜 清英	2	S33	野中 利子	5	S37G	丸 正喜	5	S42A	石橋 順一	5	S47F	土屋 芳之	2
S26	久我 仁一郎	3	S33	鵜澤 洵	2	S37G	浅野 鐵夫	5	S42C	花澤 良三	30	S47F	江澤 利一	3
S26	石井 哲	2	S33	森 寿	5	S37G	丸島 弘也	4	S42E	齊藤 泰史	5	S47G	鎗田 圭一郎	3
S27	高橋 秀明	3	S33	藤平 美津枝	2	S37定	吉田 幸生	5	S42F	薬師寺 玲子	5	S47G	篠崎 文彦	10
S27	宇田川 照男	3	S33	戸沢 弘子	10	S38A	光山 肇	3	S42F	井上 章夫	10	S47H	安藤 嘉朗	2
S27	遠山 進	2	S33	原 佳子	2	S38A	岡部 民子	10	S42G	峯島 悟	20	S47H	森川 明	5
S28	長谷川 武治	10	S33	三枝 辰男	3	S38B	大木 和子	10	S42G	池田 哲夫	10	S47H	須見 昌輝	3
S28	諸岡 秀治	10	S33	土屋 文雄	5	S38B	久我 忠好	3	S42G	齊藤 敏夫	1	S47定	木村 博	2
S28	千葉 了	2	S33	竹久保 信一	5	S38B	日暮 睦子	5	S42I	高野 だいわ	1	S48A	生駒 誠哉	2
S28定	加藤 貞夫	1	S33	安藤 文恵	2	S38C	佐々木 礼子	2	S43A	齊藤 岩夫	5	S48C	小関 英司	10
S29	四之宮 由己	10	S33	片岡 岩夫	10	S38C	貝沼 勇一	5	S43C	小田倉 真正	3	S48C	齋藤 廣一	2
S29	峰島 繁儀	2	S33	鈴木 智	2	S38C	荒川 祥子	2	S43D	松本 誠一	5	S48D	立澤 厚子	3
S29	吉澤 安行	5	S33	杉崎 孝男	5	S38C	並木 孝也	1	S43D	塚田 秀	5	S48E	瀧澤 潤	5
S29	月岡 一郎	5	S33	石井 安文	20	S38D	星野 真紗子	5	S43E	井内 顯	10	S48E	東條 昌典	1
S29	久我 堯	10	S33	鴛 昌曜	3	S38E	市原 剛	2	S43E	鹿間 博文	2	S48G	足高 毅	3
S29	高橋 喜隆	2	S34	斉藤 和男	5	S38G	林 信行	10	S43E	村杉 正洋	5	S48H	今関 安雄	10
S29	野口 武房	3	S34	安形 辰个	2	S38H	井上 耕三郎	5	S43G	丸 幸司	5	S48H	内田 達也	10
S29	和田 弘	3	S34	井村 楊子	1	S38H	石田 隆志	10	S43G	尾上 益代	10	S49D	江崎 晶子	2
S29	速水 寛子	1	S34	岩田 節子	2	S38H	中村 豊	1	S43G	英 聖一	5	S49E	窪 名	1
S29	下条 和一	1	S34	幸治 孝明	5	S38H	丸 孝昇	5	S43H	小高 正光	5	S49E	伊藤 重	10
S29	石井 弘允	5	S34	吉野 夫仁男	3	S38定	川嶋 篤二	1	S43H	久我 真澄	10	S49F	山本 明子	3
S29	塚本 義昭	5	S34	鈴木 妙子	1	S39A	大木 智仁	1	S43H	川瀬 雅博	3	S49G	鵜沢 勝	2
S29定	鎗田 登	5	S34	岡田 健治	5	S39A	田村 勝	10	S43I	村上 一郎	5	S49G	池上 秀徳	10
S29定	小守 一生	2	S34	草間 勲	5	S39C	中村 仁男	13	S43I	加藤 和博	5	S50C	石野 孝和	10

卒年	氏 名	口数	卒年	氏 名	口数	卒年	氏 名	口数	卒年	氏 名	口数	卒年	氏 名	口数
S50C	谷 川 弘 治	2	S55C	吉 永 和 彦	10	H03J	須 磨 洋 祐	7	H12D	櫻 井 照 久	2	H23G	関 公一朗	2
S50E	河 野 政 弘	5	S55E	篠 田 哲 寿	2	H04F	田 中 和 男	2	H12E	藤 田 伸 和	2	H23G	端 迫 基	2
S50E	昭和50年卒3E有志	4	S55E	清 水 浩	2	H04G	遠 藤 敏 夫	2	H12E	高 橋 佐 知	2	H24A	西 郡 佳奈子	2
S50F	鈴 木 政 男	10	S55G	久 保 聖	5	H04H	峯 村 真 紀	1	H12F	鈴 木 宏 介	2	H24B	中 村 栞	2
S50F	酒 井 百 穂	1	S56A	羽 田 明 浩	1	H04H	小 野 真 紀子	1	H12F	岩 波 えりか	2	H24G	山 倉 立 也	2
S50G	御 園 きよ子	1	S56D	石 橋 美 子	2	H04I	鈴 木 千 春	1	H12G	江 澤 亜矢香	2	H24H	野 口 貴 大	2
S50H	中 村 宏	10	S56G	小 沼 博 子	2	H05A	畠 山 賢 陀	10	H13D	古 市 恵	2	H25A	荒 谷 亘 彦	2
S50H	菅 野 敦 子	2	S57B	三 上 有 佳	1	H05A	山 田 明 生	5	H13F	麻 生 真由美	2	H25C	鈴 木 ひかり	2
S51A	平 山 桂 子	2	S57B	杉 本 博 子	1	H05D	花 田 麗	2	H14C	近 拓 也	2	H25E	河 野 真 実	2
S51A	麻 生 仁	2	S57D	石 井 敏 則	3	H05D	洞 澤 あゆこ	3	H14C	田 喜 照 久	2	H26C	石 野 美 里	2
S51C	青 盛 功 江	2	S57E	石 井 馨	1	H05D	山 口 有 紀	5	H14D	川 井 健一郎	2	H26D	瀬 尾 友 梨	2
S51C	村 上 智 子	2	S58A	浜 野 恵 子	1	H05I	田 中 博 和	2	H14J	山 本 健	2	H26E	石 井 俊 輔	2
S51D	吉 永 徳 子	2	S58B	布 施 定 義	1	H05I	森 池 亜津子	3	H15B	吉 崎 千 晶	2	H26F	阿 曾 拓 海	2
S51G	鎌 田 裕 美	2	S58C	登 坂 恵	1	H05I	相 沢 芳 彦	2	H15C	中 村 匡	2	H27B	小 高 航	2
S51G	佐 藤 裕 子	2	S58D	中 村 典 義	1	H06C	伊 藤 亜紀子	2	H15H	若 葉 正 誠	2	H27C	岡 澤 佑 樹	2
S51H	板 倉 正 典	5	S59C	川 崎 由 紀	2	H06G	梶 原 一 朗	1	H15I	田 村 真 人	2	H27D	板 垣 興 明	2
S52A	岩 佐 広 美	5	S59C	鶴 岡 嘉 孝	10	H06G	石 谷 哲 二	2	H16D	遊 佐 剛 也	2	H27F	大 石 夏 輝	2
S52B	吉 田 厚 子	2	S59F	阿 曾 弘 信	5	H06I	小 守 輝	2	H16E	松 谷 香 織	2	H27F	城 野 駿 介	2
S52C	縄 野 敏 子	3	S59F	田 中 富 雄	2	H07C	富 原 佳 代	2	H16F	船 越 洋 平	2	H27H	二 井 俊 也	2
S52C	大 塚 力	10	S59F	佐 藤 彰 弘	5	H08D	神 明 良 典	2	H16F	石 野 智 大	2	H28	H28卒業生	18
S52C	鶴 澤 智	5	S60C	森 裕 嗣	5	H08E	中 尾 安 奈	2	H16H	田 中 孝 尚	2	H28B	高 橋 勇 貴	2
S52D	鶴 岡 英 美	1	S61A	大 河 原 雅 洋	10	H08F	片 岡 章 博	2	H16H	米 本 圭 吾	2	H28B	浅 野 謙 人	2
S52D	嶋 田 武 彦	5	S61B	齋 藤 篤 男	5	H08F	千 葉 なお美	2	H17B	古 内 克 典	2	H28B	阿 部 俊 亮	2
S52E	堀 越 素 子	6	S61D	川 名 美 智子	3	H08J	三 上 直 孝	2	H17B	石 井 かすみ	2	H28C	的 野 高	2
S52E	石 井 薫	10	S61E	小 林 創	5	H09C	丸 島 和 親	2	H17I	井下田 涉	2	H28E	岩 壁 彩	2
S52E	町 田 章	2	S61H	有 井 潤 子	3	H09C	北 田 悦 子	2	H18I	高 橋 秀 和	2	H28F	屋 城 百 花	2
S52F	江 澤 完 誠	5	S61H	市 東 素 明	1	H09D	久 我 裕 介	2	H19A	太 田 家 健 佑	2	H28F	石 渡 正 典	2
S52F	西 村 恵 子	5	S62A	青 柳 寿 美子	3	H09H	渡 邊 耕	2	H19C	松 島 悠 史	2	H28F	齋 藤 倫 奈	2
S52F	高 梨 栄 三	2	S62G	渡 辺 健 一	2	H09I	目 黒 絵 美	3	H19F	成 嶋 一 樹	2	H29B	菅 野 明 日 美	2
S52G	熱 田 勤	10	S63A	吉 田 功	5	H09J	青 柳 守 紘	2	H20D	遠 藤 潤 一	2	H29D	泰 居 祐 太	2
S52H	緑 川 昭 夫	10	S63A	荒 井 宏 和	5	H10A	田 村 ちひろ	2	H20F	畠 山 康 男	2	H29E	宮 崎 祐 世	2
S53B	今 井 洋 一	2	S63B	小 野 弘 美	6	H10A	高 柳 大 輔	2	H20H	一 彙 洋 寿	2	H29F	西 耕 央	2
S53E	佐 藤 光 一	3	S63C	匿 名	2	H10B	松 本 卓 也	2	H20H	吉 本 志 穂 里	2	H29F	中 村 成 吾	2
S53G	米 本 明 裕	2	S63H	山 本 敏 弘	2	H10D	大 和 久 智 弘	2	H21A	稲 垣 充 晋	2	H29H	大 弓 桃 花	2
S53H	石 川 宏	3	H01I	下 村 浩 之	2	H10D	江 澤 直 彦	2	H21E	長 谷 川 雅 展	2	H29H	河 野 翔 太	2
S54B	薬 師 寺 宏 子	2	H02E	西 谷 真 由子	2	H10E	伊 丹 喜 久	2	H21H	大 屋 厚	2			
S54B	金 坂 俊 男	4	H02G	加 藤 一 郎	2	H10G	原 田 廣 寛	2	H22D	唐 鎌 衣 利	2			
S54B	久 我 裕 子	3	H02I	磯 崎 憲	3	H10J	西 周 慶 久	2	H22E	飯 尾 菜 美子	2			
S54C	安 藤 鈴 子	5	H02J	滝 田 陽 子	3	H11D	洞 内 由 紀子	2	H22E	吉 松 智 哉	2		応募者数	512
S54D	花 沢 春 雄	2	H03A	青 柳 有 紀	2	H11F	殿 岡 恵 子	2	H22H	小 高 大 祐	2		総口数	2118
S54E	佐々木 公美子	3	H03A	岡 村 佐 枝子	2	H11J	鈴 木 悠 哉	2	H23C	鈴 木 晶 子	2		(内訳)	
S54E	長谷川 伊智郎	2	H03G	半 田 益 子	2	H11J	最 首 克 也	2	H23C	小 高 将 哉	2		会報賛助金	1369
S54H	岡 本 清 美	6	H03H	大 木 専 一 郎	4	H12B	林 信 旭	2	H23F	高 野 宏	2		寄付金	749

寄付のお願い

今回は沢山の方から温かいご支援を頂きありがとうございます。
しかし、残念ながら今回も前回に比べて寄付者、金額とも減少いたしました。今後の同窓会活動を支えていくために、皆様の一層のご支援をお願いいたします。

深谷康祐税理士事務所

関東財務局・関東経済産業局認定
経営革新等支援機関

税理士
AFP(日本FP協会認定)

深谷 康祐 (Fukaya Kosuke)
(平成6年卒)

〒260-0843
千葉県千葉市中央区末広 3-17-14 サンライズ末広 306
TEL 043-265-0195 FAX 043-265-0196
E-mail: k.fukaya310@gmail.com

総合建設業 一級建築士事務所

株式会社 山崎組

代表取締役 **山崎 忠一**
一級土木施工管理技士 **山崎 孝史** (平成17年卒)

〒299-4123 千葉県茂原市下太田 1 1 8 3 - 2
TEL 0475(34)1211 FAX 0475(34)5048

千葉県定時制通信制高校文化大会

2018年10月11～13日

長生高校を会場として開催、長生高校の定時制の生徒達が大活躍
その様子を写真で紹介します



生活体験発表の部



開会式生徒会長挨拶



大会司会の様子



会場展示の様子



音楽の部合唱

編 | 集 | 後 | 記

今年もまた同窓会報をお手元にお届けします。皆様が一時でも母校のこと、旧友のことなどについて考えを巡らすきっかけになれば幸いです。

昨年は、長生高校創立130周年の記念の年となり、本誌でも特集しましたように、記念式典、祝賀会が盛大に行われました。また、母校を応援する多数の方々から記念事業への寄付金をいただきました。皆様の志でアクティブラーニンググループが設置され、これからの長生高校の発展に寄与することを見守りたいと思います。なお、今年（2019年）の入試では少子化の影響からか長生高校全日制の入学募集定員が従来の8クラスから7クラスに減るとのこと、少し寂しい気がします。

今号でも各分野で活躍しておられる方々に登場していただく一方、読みやすい記事を心がけ、対談やインタビュー記事を増やしました。いかがでしたでしょうか。

会報発行経費にしましては、昨年度も寄付金が減少して約60万円の赤字決算となってしまいました。広告を50コマを増やして、郵便料金値上げなどの経費増への対応を図ってはおりますが、賛助寄付金について皆様の一層のご支援を何卒よろしくお願いいたします。

ホームページもご覧下さい▶▶▶

長生高校同窓会

検索